

December 1999 日本版  
**Chronolog**<sup>®</sup>

KMK  
DigiTex

No. 12

## KMK デジテックスのお客様へ

Dialog 及び DataStar の販売、サービスを

株式会社ジー・サーチへ移管(お知らせ)

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、株式会社 KMK デジテックスが日本国内でサービスを行っている Dialog、DataStar のデータベース・サービス及び Dialog OnDisc、NTIS 等の全てのサービスの販売を、2000年2月1日より株式会社ジー・サーチへ移管することになりました。

これに伴いまして、株式会社 KMK デジテックスのスタッフ全員は、株式会社ジー・サーチ Dialog サービス事業部に移り、継続してお客様へのサポートや営業活動を行います。また、東京と大阪の事務所及びお問い合わせ先の住所、電話番号、FAX 番号なども現行のまま変更なくご利用いただけます。

ただし、株式会社 KMK デジテックスとの既存の Dialog、DataStar の利用契約等については、2000年2月1日以降、株式会社ジー・サーチが承継いたします。2000年2月1日以降は、株式会社 KMK デジテックスを株式会社ジー・サーチと読み替え、履行させていただきますが、銀行振込口座等の変更につきましては、あらためてご案内させていただきます。以上につきまして、何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。

このたびのサービスの統合により、Dialog、DataStar に株式会社ジー・サーチが提供する国内外のビジネス及び国内科学技術・特許情報が加わり、広範な分野をカバーしたグローバルな日本最大級のデータベース提供会社が誕生いたします。

今後、Dialog 社の各種検索ツールやノウハウと株式会社ジー・サーチの技術開発力の連携により、日英データベースの同一インターフェースでのご利用やイントラネット上でのご利用など、より質の高いサービスの実現に努めてまいりますので、これまで以上のご愛顧、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

まずは、略儀ながら書面にて、ご案内申し上げます。

敬具

株式会社 KMK デジテックス  
代表取締役・最高経営責任者 平井 邦造  
東京都新宿区西新宿 2 - 7 - 1  
新宿第一生命ビル 22 階  
電話 : 03-3343-5200 Fax : 03-3343-6860

株式会社ジー・サーチ  
代表取締役社長 太田 誠  
東京都港区海岸 3 - 9 - 15  
LOOP-X ビル 9 階  
電話 : 03-5442-4390 Fax : 03-5442-4391

サービス移管の詳細については、27 ページの広報用資料をご覧ください。

## 目次

### Chronolog 11/12 月号より

|  |   |   |    |
|--|---|---|----|
| KMK デジテックスのお客様へ .....  | 1   | World Reporter の更新 .....                      | 10 |
| 新装 Web サイトのナビゲーションとサービス拡張 .....                                    | 3   | 有効な検索のための RAPRA 分類コード .....                   | 10 |
| システム ダウンの時間について .....  | 3   | ICC Information による英国の企業分析 .....              | 11 |
| 知識と仕事を結びつける  |   | Fuji-Keizai Market Research の更新中止 .....       | 11 |
| 画期的ソリューション k-working .....   | 4   | Times と Sunday Times .....                    | 12 |
| Dialog ERA <sup>SM</sup> ガイドラインの改訂と                                |   | USA Today を Early Edition - U.S.に追加 .....     | 12 |
| イントラネット利用条件の明確化 .....  | 6   | TradStat の更新 .....                            | 13 |
| Dialog、Muscat 社を合併 .....   | 6   | Dialog の出力を Excel のシートに読み込むには .....           | 14 |
| PowerPortal at dialog.com -  |   | Federal Register の新しい提供元 .....                | 14 |
| 情報をユーザーに合わせて設定 .....   | 7   | Dialog@Site の特徴 .....                         | 15 |
| Science のオンラインで利用できるまでの期間が   |   | A-V Online のサービス停止 .....                      | 15 |
| 12 ヶ月に延長 .....   | 7   | WIPO/PCT 特許のデータベースが間もなく登場 .....               | 16 |
| Dialog 社のオンラインセミナーに参加してみませんか .....                                 | 8   | CLAIMS <sup>®</sup> /U.S. Patents のニュース ..... | 18 |
| Gale Group ファイル群のリロードと強化が完了 .....                                  | 9   | Search Solution .....                         | 19 |
| Kompass ファイルに新しい国を追加 .....   | 9   | DataStar <sup>TM</sup> ニュース .....             | 19 |
|  |   |   |    |
| DATABASE '99 TOKYO 報告 .....  | 22  |   |    |
| 旧 Predicasts 系 Gale Group ファイルのリロード完了 .....                        | 23  |   |    |
| <b>株式会社ジー・サーチ、Dialog サービスを統合、</b>                                  |   |   |    |
| <b>ビジネスから科学技術まで網羅した、国内最強のデータベース提供会社誕生</b> .....                    | 27  |   |    |
| Dialog コマンド A to Z FIND (検索語の入力) (w)を入れたくない shift キーの苦手なあなたに ..... | 29  |   |    |
| 今月の Alert 【第 7 回】Alert の編集 (最終回) .....                             | 33  |   |    |
| Dialog OnDisc 製品ページへようこそ .....                                     | 38  |   |    |
| FAQ & A (第 27 回) 製薬会社に関する様々な分析情報の入手 .....                          | 39  |   |    |
| 「Dialog 検索のためのコマンドガイド」提供開始のお知らせ .....                              | 44  |   |    |
| Book Review .....  | 45  |   |    |
| 編集後記 .....   | 46  |   |    |
|  |   |   |    |
| 米国特許包袋コピーサービスのご案内 .....  | 47  |   |    |
| 米国特許包袋コピーサービス申込書 .....   | 48  |   |    |
| 2000 年版 MeSH のご案内 .....  | 49  |   |    |
| カスタム出張セミナーのご案内 .....   | 50  |   |    |
| Dialog 特許セミナーのご案内 .....  | 51  |   |    |
| DialogWeb セミナー無料キャンペーン続行のお知らせ .....                                | 53  |   |    |
| Dialog および DataStar セミナー日程表 .....                                  | 55  |   |    |
|  |   |   |    |
| ブルーシート   | <b>ファイル 349</b> : WIPO/PCT Patents Fulltext   |   |    |
|  | <b>ファイル 570</b> : Gale Group Marketing & Advertising Reference Service <sup>®</sup> |   |    |
|  | <b>ファイル 586</b> : Kompass Mexico  |   |    |
|  | <b>ファイル 614, 814</b> : Agence France-Presse English Wire                            |   |    |
|  |   |   |    |
| 付 録  | UPDATE2000 開催のご案内   |   |    |
|  | Dialog 利用契約更新のお知らせ  |   |    |

# 新装 Web サイトのナビゲーションとサービス拡張

**D**ialog 社は 10 月から Web サイト <http://www.dialog.com> のデザインと構成を変更しました。これによって製品、検索のヒント、製品支援、トレーニング、技術的支援、料金情報その他の情報へのアクセスが一層容易になりました。

ご要望に応じて、どのページからも画面上部のナビゲーションバーのドロップダウンリストを利用して各製品の情報へジャンプできるようにしました。製品情報自体も整理し直して、Information Services, Knowledge Management, eCommerce の 3 分野に分類しました。これは Dialog 社のユーザーが、対話型情報サービス利用者、社内用情報ソリューションを求める企業、電子取引サービスの利用者に大きく分かれるのに対応したものです。

また、Dialog 社のサイトから 3 つの新しいポータルサイト <http://www.dialog.com/business/>、<http://www.dialog.com/science/>、<http://www.dialog.com/technology/> へのリンクが設けられました。これらはそれぞれビジネス、科学、技術分野の調査に特化した有料サイト（クレジットカード決済）で、インターネットのユーザーに商用データベースの大規模なコレクションを提供する初めての専門的ポータルサイトです。それぞれは各分野の専門家が、通常の Web 上の情報よりも信頼性の高い専門的情報を自分で検索できるように設計されており、各自の関心に従ってカスタマイズすることができます。これらポータルサイトの情報源は世界で最も権威のある刊物（市場調査レポート、雑誌、新聞、ニュースレター、通信社配信など）5 万点以上で、主題範囲はビジネス、化学、工学、環境、政治、知的所有権、医学、薬学など多岐にわたっています。

Dialog 社のポータルサイトには Dialog データベースからの主要なビジネス・科学・技術情報と並んで Netscape Communications 社の提供する Custom Netcenter の消費者向けコンテンツも含まれており、専門情報と同時に一般的なインターネット情報も入手することができます。各サイトには株価、ニュース、天気予報、スポーツ、旅行などの無料情報やサービスがあり、各自の職業、専門、趣味な



どに応じてカスタマイズできます。さらに Web の検索、電子メール、個人用カレンダー、住所録、ブックマークなどのサービスも提供されます。

Dialog のポータルサイトを利用するには会費は不要です。購入する情報の対価のみを、クレジットカード番号をセキュアサイトで入力するという方法で、支払っていただきます。料金は情報の種類によって 20 セントから 20 ドルまでの幅があります。現在 Dialog ポータルサイトで利用できるカードは Master Card と Visa です。

エンドユーザー検索のオプションの一つとして、必要な情報に容易にアクセスできる Dialog ポータルサイトとクレジットカードによる入手をぜひお試しください。<http://www.dialog.com> のブックマークをお忘れなく。

## システムダウンの時間について

多くのお客様がご存知のように、Dialog 検索システムは、システム保守のため、通常毎週土曜日の夕方に停止します。ただし 1999 年 12 月 31 日金曜日は異なることに注意してください。Dialog 検索システムは、1999 年 12 月 31 日金曜日午後 11 時 30 分から、2000 年 1 月 1 日土曜日午前 3 時 30 分まで（アメリカ東部時間）利用できなくなります。

安全のために、Dialog 製品、検索コマンド、ファイルのロード、請求機能およびその他のプロセスをテストします。2000 年到来後も、Dialog のコンピュータは問題無く動作しますので、ご安心ください。

お客様が、幸せで安全な新年を迎えることを願っております。

# 知識と仕事を結びつける

## 画期的ソリューション k-working

**k**-working は、Dialog の豊富なコンテンツと強力な次世代技術を利用して組織内のナレッジマネジメントを迅速かつ経済的に実行できる、新しく公開されたツールです。

k-working は情報技術への Dialog 独自の戦略的アプローチです。多くのオンラインプロバイダが、インターネットやイントラネットにコンテンツを提供し、企業でも、社内情報へのアクセスを改善するソリューションを提供しているところは少なくありません。しかしこの両方を最高レベルで提供できるのは Dialog だけです。比類のないコンテンツと最新のナレッジマネジメント技術を結びつけた独自の強力なソリューションが k-working です。

k-working はスタッフの行う「知識労働」(knowledge working) を定義し、それを自動化するための強力な支援ツールを提供するものです。このツールは数年にわたる研究の成果であり、企業内の知識労働技術の新しい標準となるものです。

Dialog はナレッジマネジメントに単一のソリューションは存在しないと考えています。知識は人間が情報を解釈して作り上げたものであり、ソフトウェアはそれを助けるだけで知識を作り出すことはできません。また組織内のナレッジマネジメントで主導権を持つ最適者は、情報源の評価や分類の能力を持ち、様々なスタッフを支援することができるインフォメーションプロフェSSIONナルにおいて他にありません。k-working は従来不可能であったナレッジマネジメントの目標を達成することで、伝統的な Dialog 社とインフォメーションプロフェSSIONナルとの提携関係を強化するものです。

### k-working の第1段階

k-working 導入の第1段階として、組織内の知識源の分類・発見・監視を自動化するツールを含む k-working セットを公開しました。これに続いて、社内外の情報を明確に区別しつつ組み合わせることにより知識の創出や共有化を容易にするツールも発表の予定です。k-working の強みは、社内外の情報から、その所在や形式(構造化されているかどうか)に関係なく、最も適合度の高いものを提供す

ることにあります。

スタッフがアクセスする情報源には様々な形式のものがあります。たとえば HTML 形式(社内外の Web サイト)、Adobe® PDF 形式、Microsoft® Office その他の OA 用ソフトの形式、テキスト形式、Oracle, SQL Server, Informix® などのリレーショナルデータベース、その他 Lotus® Notes など、さらには Dialog などの情報源から独自に収集したデータなどがあります。k-working はこれらすべてを通じて概念を抽出することができるので、ユーザーは元の情報の構造や所在にかかわらず、蓄積した情報すべてを Web サイト経由で扱うことができます。

### k-working の動作

ナレッジマネジメントに対する k-working 独自の利点をご紹介するため、製薬企業での利用例を図1に示します。製薬企業は業界内の研究開発動向を常に監視し、自社の戦略をそれに従って修正しなければなりません。研究開発戦略を策定あるいは修正するためには、研究開発中の新製品、予算、売上予測、競合他社動向、医療の動向など様々な要因を考慮することが必要になります。

これらの情報には、社内の文書やデータベースから得られるものと、Web サイトや情報サービスなど社外から得られるものがありますが、k-working を利用すれば必要な情報をその所在にかかわらず取り出すことができます。また、情報源ごとに特別のコマンドを使う必要もありません。

サーチエンジンに代表される従来の検索環境では、キーワードの単純なマッチングにより検索を行うため、ユーザーの関心を正確に反映することができず、大量のノイズが混入することは避けられません。またサーチエンジンでは、ユーザーが自分がどのような情報を必要とするかを完全に知っており、かつそれを明確に表現できることを前提としています。理解を段階的に精密化したり、検索範囲を拡張したりすることはサーチエンジンではできません。すなわちサーチエンジンは発見の道具ではありません。

これに対して k-working の Discovery 機能はインテリジェントな知識検索ツールとして、

対話機能によって関連概念を探したり、結果を精密化することができ、各人の必要とする情報を迅速簡便に手に入れることができます。

k-working の Discovery 機能を利用するには、前もって課題を明確に定義しておく必要はありません。質問は自然語、すなわち日常的な言葉で行うことができます。たとえば研究開発戦略の評価のために同業他社の戦略を調べたいとすると、出発点としては R&D strategies of pharmaceutical companies といった語句を Web インターフェイスから入力するだけで十分です。

Discovery 機能は社内の動的知識ベースと推論エンジンを用いて社内外の情報を処理し、有用と思われる情報を広範かつ詳細なカテゴリに分類します。関連ある情報の順位付けしたリストと、たとえば売上順会社リストのような、精密化のための概念候補が示されるので、必要な情報を選択するか、または Discovery の助けを借りて検索を続行します。図1に示した製薬企業の例では、関心のある主題を指定することによって、たとえばヒトゲノム計画の特定の成果、あるいは特定企業の活動などに情報を絞り込むことが可能です。

k-working の Alert 機能も目標を絞った情報を提供するインテリジェントな情報ツールです。Alert は関連概念に基づいて情報を提供し、対話方式でユーザーの指示に応じて精密化を進めます。このようなインテリジェントな方式はキーワードを用いた保存検索式に比べて、関連情報の提供、ユーザーとの対話による学習ができる点が優れています。このため、ユーザーの関心が時間と共に変化しても、常にその関心に沿った情報が得られます。

### k-working の仕組み

k-working の最も重要な部分は動的知識ベースです。この知識ベースは、Dialog 社の自動分類ソフト InfoSort® と、100%子会社 Muscat 社の開発した言語的推論技術によって生成されます。

InfoSort は、社内外の情報源から得られた情報を、市場(通信など) 観点語(経営陣異動など)、地名、会社名などによって分類し

ます。言語的推論技術を利用すると、会社ないし業界固有の用語を処理することによって、利用者独自の動的分類を作ることができます。言語的推論技術はこのようにコンテンツの意味を暗黙のうちに理解することで知識ベースの拡張や精密化を行います。旧来の情報や電子的情報を収集・評価・分類してスタッフに提供することを職務とするインフォメーションプロフェッショナルは、独自の動的知識ベースの構築と精密化に専門能力を発揮することができます。

### k-working の次の段階

2000年に予定されている次の開発段階では、k-working を拡張して知識共有化の自動化をサポートすること、さらに潜在的な知識を明示的に表現してすべてのユーザーに利用可能とする作業をサポートすることを計画してい

ます。これによって k-working はすべての情報資源を活用しようとする企業にとって多様な情報活動の基礎となります。たとえば従業員は k-working のツールを利用することで知識の所在をより意識するようになり、社内で進行しているプロジェクトを知ることができるため、重複作業を避けることにつながります。グローバルな組織では、香港で最近完了したばかりの仕事と同じ、または類似した仕事をニューヨークでも行っている、といったことが起こります。k-working によってこのような共通領域の情報が得られ、知識の共有化や相互連絡が可能になり、地理上または組織上の理由による「密室」の発生を防ぐことができます。

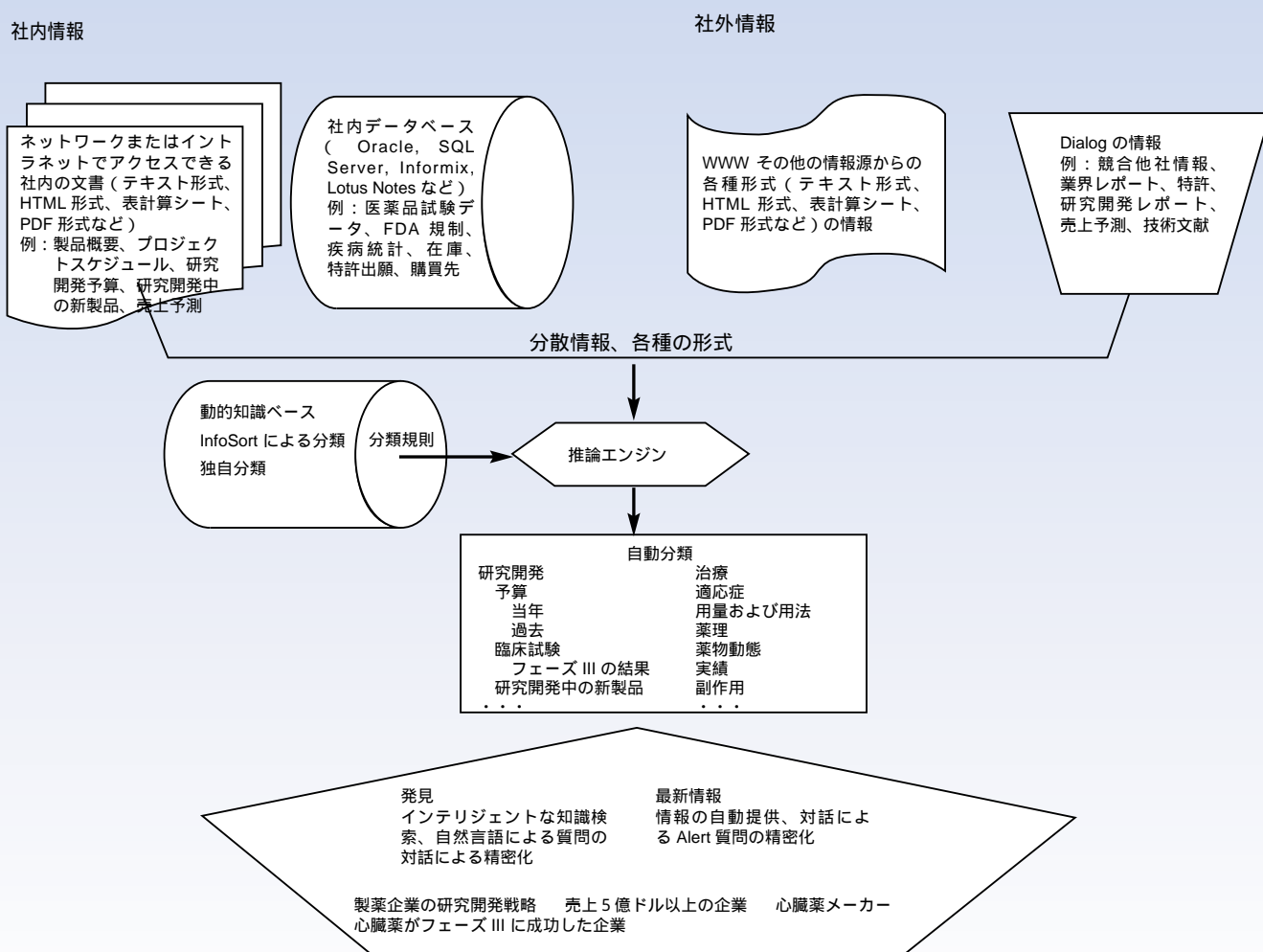
### 社内情報を知識へ転換する

k-working のツールはスタンドアロンで利用

することも、統合してプロセス全体の支援ツールとすることも可能です。k-working は企業のイントラネットで利用することを前提に設計されているので、知識インフラクターに容易に取り込むことができ、知識資産の価値を最大限に増加させ、投資は速やかに利益を生むことになるでしょう。

k-working によるナレッジマネジメントは、市場において有利な地位を得るという競争力を獲得するうえで、有力な手段となります。k-working を用いて適切な人物に適切なタイミングで状況に適した情報を提供する方法について更に詳しくお知りになりたい方は、電話（919-461-7348）または E-Mail（knowledgeworking@dialog.com）でお問い合わせください。

図1 製薬企業での k-working 活用例



有用な情報の迅速な検索、または独自の動的質問式に適合する最新情報入手のための使いやすい Web インターフェイス

# Dialog ERA<sup>SM</sup> ガイドラインの改訂とイントラネット 利用条件の明確化

**D**ialog 社は、情報を内部に配布するのにイントラネットを利用しているユーザーが急増していることから、Dialog ERA (電子的再配布および蓄積) サービスのガイドラインを改訂し、イントラネットによる利用の条件を明確化しました。

外部情報を利用するすべての組織にとって、著作権侵害は重要な問題です。Dialog ERA を利用すると、次のようなコマンドを用いることで著作権の侵害を容易に避けることができます。

検索結果をイントラネット、LAN、社内データベースなどに合法的に蓄積するには、**ARCHIVE n** を用います。ここで n は関係人員、すなわち蓄積する情報に関心と責任を持つ人 (言い換えればその情報が有用である可能性のある人) の数を示し、必ずしもイントラネットへのアクセス権を持つ人全部ではありません。

Dialog の検索結果を複数部配布する場合は **REDIST n** を用います。

Dialog の出力コピーを、配布のために改めて入手したい場合は **COPIES n** を用います。

Dialog ERA を利用すれば Dialog の検索結果を電子的に蓄積し、組織内部で再配布することが可能になります。ここでいう組織とは、Dialog 社のファイルの標準サービス契約に関する情報ブロックに記録されている法人です。この定義には従業員、部署、支社などは含まれませんが、顧客や購買先は組織の一部ではないため、エクストラネットによる情報配布は含まれないことになります。

エクストラネットによる情報配布を行う場合は、弊社ヘルプデスク (東京: 03-3343-7580 大阪: 06-6264-3474) までお問い合わせください。

## Dialog ERA の詳細

Dialog ERA のコマンド、Dialog 社の再配布および蓄積に関する方針、ユーザー向けの Dialog ERA ガイドライン、ERA に参加しているデータベースのリストが <http://library.dialog.com/era/> に掲載されています。または Dialog で **HELP ERA** コマンドでも見ることができます。

再配布、蓄積、複数部のコピーに関してはそれぞれ **HELP REDIST**, **HELP ARCHIVE**, **HELP COPIES** で更に説明を見ることができます。

各データベースの最新の乗数表は **HELP RATES nnn** (nnn はデータベース番号) で見ることができます。HELP RATES によって REDIST, ARCHIVE, COPIES の各料金を事前に確認することができます。

また **HELP NOERA** で ERA に参加していないデータベースのリストを見ることができます。

## Dialog、Muscat 社を合併

**T**he Dialog Corporation は、10月に、Muscat 社の株式残り 30 パーセントの購入に関する合意を得ました。1997 年 8 月に、ケンブリッジを拠点とするこの情報技術会社の株式を 70 パーセント取得しましたが、今回の残り 30 パーセントの株式取得により、自然語検索ツール開発企業の所有権が統合され、Dialog 社の経営力が高まることになります。

Muscat は情報検索ソリューションの分野では代表的なベンダーであり、そのソフトウェアを使用すると、構造化されていないデータベースに対して高度な自然言語による検索を行うことができます。Muscat が使用する独自の技術では、ユーザーの操作を追跡して、検索したい情報に関連したトピックについての情報を提示し、ユーザーに対して指示や警告を行うことによって、必要な情報を的確に提供します。この技術の本質的な目的は、存在が明らかになっていなかった情報をユーザーに提供することです。

この技術は言語推論と呼ばれる技術で、Muscat のツールやアプリケーションの中心となるものです (言語推論および InfoSort が、Dialog の新しい商品である k working 製品にどのようにして組み込まれるかについては、4 ページの「知識と仕事を結びつける画期的ソリューション k-working」を参照してください)。言語推論は、文書の意味を理解することによって、ユーザーの情報量を増加できるという点に特徴があります。

Muscat 社は 1995 年、John Snyder および Dr. Martin Porter によって設立されました。その目的は、情報検索における Dr. Porter の研究を利用することでした。Dr. Porter は、「Porter 系統アルゴリズム」の著者としても知られています。これは、ケンブリッジ大学で 9 年以上かけて研究された、情報検索研究に関する文献です。Dr. Porter によって、確率的情報検索技術を使用する商用アプリケーションがはじめて作成されました。

言語処理の基礎として Porter アルゴリズムを使用している企業は、Inktomi、AltaVista、Infoseek、および Microsort などです。

Dr. Porter は引き続き Muscat 社で作業し、次の世代の Muscat 技術である R & D の研究を行っています。この技術には、成長しているハンドヘルド型装置の市場をターゲットとしたサービスが含まれています。彼の研究活動の目的は、Muscat の技術を業界の先端技術にすること、および企業の知識管理に利用できる次世代の情報検索システムを作成することです。

John Snyder は、The Dialog Corporation の WebTop.com の開発を管理しています。WebTop.com は新しいインターネット検索エンジンで、今年末に立ち上げる予定です。また、Web ベースの情報検索をターゲットとしたその他のサービスも開始する予定です。

# PowerPortal at dialog.com - 情報をユーザーに合わせて設定

**P**owerPortal at dialog.com は、Online World で最近リリースされた無料のサービスです。このサービスを利用すると、パワフルな自動車を運転するかのよう、検索を行えます。強力な Web ポータルを必要に合わせてカスタマイズし、Dialog および Web を検索して、最適な情報を手に入れることができます。

PowerPortal を使用すると、ユーザー独自の Web ポータルを作成できます。この Web ポータルには、Dialog 検索フォーム、Dialog が「優秀な Web」として推奨する Web サイト、ユーザーがよく使用する内部 Web サイトまたは外部 Web サイトを使用できます。ユーザー設定項目が保存されるため、<http://powerportal.dialog.com> を訪れると、すぐにカスタム・ポータルを使用して、検索を開始できます。

## 使い方は簡単

ユーザ・フレンドリーな「ウィザード」によって、強力な PowerPortal の作成手順がガイドされます。会社のロゴを追加して、ポータルをさらにカスタマイズすることもできます。サイトが完成したら、Web ブラウザでクッキーを有効にします。これにより、<http://powerportal.dialog.com> を訪れると、ユーザーの選択した設定が再現されます。ブラウザでクッキーを有効にたくないユーザーも、PowerPortal を使用して Dialog と Web を検索できますが、サイトにアクセスするときに、ユーザー ID とパスワードを入力する必要があります。

インフォメーションプロフェッショナルまたは Web アドミニストレータを通して、エンドユーザーは独自の PowerPortals を設計したり、ユーザー用に作成された既製のサイトを使用できます。たとえば、インフォメーションプロフェッショナルによって、企業内の部門や個人別のカスタム ビューを作成することができます。このビューには、最適な Dialog 検索フォーム、企業のイントラネット・リソースやロゴを組み込むことができます。さらにポータルをカスタマイズして、頻繁に利用する Web サイトへリンクを設定することもできます。

## 強力な機能

個人ユーザーも、また企業ユーザーも、PowerPortal を使用すると、優秀な Web の情報を含んでいる Dialog から、最適な機能とコンテンツを取り込んで、強力なカスタム検索サイトを作成できます。PowerPortal を修正して、広範囲な検索対象を持ち、合理的に検索を行えるサイトを必要に応じて設定できます。

## 必要な情報

Dialog が提供する文献は、信頼のおける出版社から収集した情報で、非常に優れたものです。これらの文献の対象となるのは、ビジネスと金融、化学品、食品と農業、エンジニアリング、エネルギー、環境、政府と各種規制、知的所有権、医学と製薬、ニュース、科学技術、社会科学などです。Dialog の大規模な文献、「優秀な Web」に関する情報、およびユーザーが頻繁に利用するインターネットやイントラネットの Web サイトを使用して、必要なトピックを検索してください。

## 目的

200 以上の Dialog 検索フォームを選択し、Dialog の文献に対して精度の高い検索を行ってください。これらのフォームは簡単に使用できます。検索フォームはベテランの技術者が設計したもので、このフォームによって適切な結果を取得できます。また、上級レベルの検索コマンドや検索技術を学習する必要はありません。さらに、Dialog Intranet Toolkit (Toolkit の使用には別途登録が必要です) を使用して作成した、カスタム検索フォームにリンクすることもできます。

## 無料サービス、操作はクリックのみ

PowerPortal at dialog.com は、無料サービスです。<http://powerportal.dialog.com> を訪れて、パーソナルな PowerPortal のカスタマイズをはじめましょう。PowerPortal による Dialog や Web の検索では、パスワードは必要ありません。ただし、Dialog の文献からコンテンツをダウンロードする場合は、ユーザー ID とパスワードが必要になります。PowerPortal を使用した Dialog コンテンツの購入に対する、クレジットカードによるお支

払いは、今年中に利用可能になります。

お客様の PowerPortal は、毎日 24 時間メンテナンスできます。Dialog の登録者であれば、エキスパート・カスタム・サポートを利用できます。サポートのサービス時間は、アメリカ東部時間午前 8 時から午後 8 時まで、電話番号は 1-800-3D1ALOG です。また電子メールのアドレスは [customer@dialog.com](mailto:customer@dialog.com) です。

<http://powerportal.dialog.com> は、2000 年問題に対応しています。

## Science のオンラインで利用できるまでの期間が 12 ヶ月に延長

1999 年 9 月から、American Association for the Advancement of Science (AAAS) は、Science (Dialog ファイル 370) のオンラインで利用できるまでの期間を、40 日から 12 ヶ月に延長しました。この期間延長は、Science を配布するすべてのサードパーティーのディストリビュータに適用されます。

# Dialog社のオンラインセミナーに参加してみませんか

**D**ialogのデータベースや検索方法について学習したいが、Dialog主催のセミナーには参加できないという場合があります。そのような方にとっては吉報です！Dialog社では、新規ユーザーやベテランのユーザーに向けて、Webベースのさまざまなオンラインコースを用意いたしました。オンラインコースは、通常のDialogのセミナーには参加できないが、個人学習やユーザーの都合に合わせたコースをお望みの個人ユーザー向けに用意されました。各コースは、個人のペースに合わせて学習でき、また、Dialogの持つデータに関するさまざまな情報や検索方法を学習する複数のクラスから構成されています。

できるだけ実践的な学習方法にするために、各コースは実際検索を行う場合の手順に基づいています。学習の効果をあげるためにさまざまなメディアを使用し、実践的な問題によってコースの対象となるトピックの理解度をテストします。ユーザーがジェネラリストであっても、知的所有権を担当する弁護士であっても、薬学の研究者であっても、またビジネス専門家であっても、Dialogのセミナーのオプションはユーザーのニーズにマッチします。

**オンラインコースは無料です！**

コースに登録するには、[http://training.dialog.com/o\\_courses](http://training.dialog.com/o_courses)のオンラインコースの説明ページにある登録フォームに、必要事項を入力するだけです。コースのパスワードは、電子メールでユーザーに送付されます。自分のペースでコースを学習し、質問等があれば、電子メールでオンラインコースコーディネータにご相談ください。

新しいオンラインプログラムには以下のようなコースがあります。

## Dialog 検索の紹介

DialogWebまたは従来のDialogを使用して、基本的な検索方法を学習します。コースにはさまざまな種類があり、ビジネス、特許調査、エンジニアリング、ライフ・サイエンスなどの専門家向けのコースもあります。各コースでは、その分野に合わせた重要なデータベースと検索方法について学習します。

## 競合調査

より上級のサーチャー向けのコースです。このコースは、独立した複数のクラスから構成されます。これらのクラスでは、Dialogを使用して、競合他社より優位にたつための一般的な応用方法について学習します。コース全体を学習することもできますし、また必要に応じたクラスだけを選択することもできます。内容には、基本的な企業情報の検索、企業および産業ニュースのモニタリング、分析レポートの検索、市場調査の利用、製品情報の検索、および合併、買収や、パートナーシップの提携に関する情報の検索、などが含まれます。ご期待下さい。

## 主要なドラッグパイプラインデータベースの理解

このコースでは、Adis International、IMSWorld Publications、PJB Publications、およびJ.R. Prousから提供される、Dialogの「ドラッグパイプライン」ディレクトリ・データベースについて説明し、クラスでは、各ディレクトリの主要な機能について重点的に学習します。ご期待下さい。

以下のオンラインコースは無料も利用できます。

## 主要な特許データベースの理解

新作ゲーム、「WooSh」の特許履歴を例題に使用して、Dialogの特許に関する文献の各データベースについて学習します。学習内容には、特許、特許に関連した書類、特許の種類、法律上の状況、および国際特許出願に関するフルテキストの検索が含まれています。

## 人物の検索

このコースでは、Dialogを使用して、どのように個人の情報を検索するかについて学習します。この情報には、人口統計、経歴、経営者としての報酬、所有株式、出版物などが含まれています。6つのクラスの各々では、情報源の種類を特定して学習します（人名録や経営者手当てなど）。

オンラインコースの数や対象範囲は、今後も拡張していきます。詳しくは、Training

CenterのWebサイト<http://training.dialog.com>を参照してください。Training Centerでは、Dialog、DataStarに関する、さまざまな検索ソリューション、ヒント、簡単なチュートリアル、ガイド付きツアーを参照できます。

お客様の興味のあるトピックについてご連絡いただければ、今後のオンラインコースに反映したいと思います。[online\\_courses@dialog.com](mailto:online_courses@dialog.com)まで、電子メールでご送付ください。

**注：このオンラインセミナーはDialogが現在実施しているセミナープログラムを補う目的で用意しているもので、全て英語で提供されています。日本独自に開催しているセミナーについては、本誌添付の「DialogおよびDataStarセミナー日程表」をご覧ください。**

# Gale Group ファイル群のリロードと強化が完了

Information Access 社 (IAC) は今年 1 月に、旧 Predicasts 系ファイルすべてを他の IAC ファイルと合わせるよう改訂強化するむねを発表しました。IAC が Gale と合併し Gale Group となったことで、リロード・強化作業は新会社の手で継続して行われてきました。

この合併を反映して Gale Group の作成・提供するファイルはすべて改名されました。その一覧を下記に示します。旧 Predicasts 系ファイルは太字で示し、リロード年月を付記してあります。

- ファイル 16 : Gale Group PROMT® (1999 年 10 月)
- ファイル 18 : Gale Group F&S Index™ (1999 年 9 月)
- ファイル 47 : Gale Group Magazine Database™
- ファイル 75 : Gale Group Management Contents®
- ファイル 80 : Gale Group Aerospace /Defense Markets & Technology® (1999 年 6 月)
- ファイル 88 : Gale Group Business A.R.T.S.
- ファイル 111 : Gale Group National Newspaper Index™
- ファイル 148 : Gale Group Trade & Industry Database™
- ファイル 149 : Gale Group Health & Wellness Database
- ファイル 150 : Gale Group Legal Resource Index™
- ファイル 211 : Gale Group Newsearch™
- ファイル 275 : Gale Group Computer Database™
- ファイル 479 : Gale Group Company Intelligence®
- ファイル 570 : Gale Group Marketing & Advertising Reference Service® (1999 年 11 月)
- ファイル 583 : Gale Group Globalbase™
- ファイル 621 : Gale Group New Product Announcements/Plus® (1999 年 7 月)
- ファイル 636 : Gale Group Newsletter Database™ (1999 年 8 月)
- ファイル 649 : Gale Group Newswire ASAP

## 1999 年に行われたファイルの変更

NAICS コード：新しい North American Industry Classification System (NAICS) コードがすべてのファイルで使用されるようになりました。従来の SIC コード (最新版 1987 年) では対応できなかった、最近のインターネット・通信技術の進歩により出現した多数の新業種も、この分類コードでは考慮されています。

通信社配信：索引が自動化され、オンラインで利用できるまでのタイムラグが短縮されました。自動索引では会社名、製品名、製品コード、国名、国名コードが付与されています。

索引の標準化：地域コード (GG=) 地域名 (/GN, GN=) がすべてのファイルに採用されました。また記事主題コード (EC=) 記事主題名 (EN=) 製品コード (PC=) 製品名 (PN=) が全ファイルを通じて標準化されました。

2000 年の日付の取り扱い：間もなく訪れる 2000 年に備えて、日付の表示にはすべて 4 桁の年号が用いられています。たとえば発行日は YYYYMMDD 形式 (例：19990916) で表示されています。

Gale Group ファイルの改訂版ブルーシートはすべて Dialog Library (<http://library.dialog.com/bluesheets>) および DIALOG Bluesheets™ (ファイル 415) でご利用になれます。また日本語版ブルーシートも順次改訂していきます。KMK デジテックスの Web サイト (<http://library.digitex.co.jp/bluesheets/>) からご利用ください。

今回のリロード完了に関する詳細は 23 ページをご覧ください。

## Kompass ファイルに新しい国を追加

Kompass ファイルは、世界中にある 140 万以上の企業に関するビジネス情報を提供しています。

今後、以下の地域に関する企業レコードが利用できるようになります。

イスラエルおよびコートジボワール共和国。Kompass Middle East/Africa/Mediterranean (Dialog ファイル 585) ボスニア・ヘルツェゴビナ、キルギスタンおよびウズベキスタン。Kompass Central/Eastern Europe (Dialog ファイル 593) メキシコ。Kompass Mexico (Dialog ファイル 586)

今年末には新しいデータが、ファイル 594 のカナダ地域に追加されます。

また次のファイルがリロードされ、Kompass の製品およびサービスの分類が更新されました。また、これらのファイル検索に使用する製品コードおよび製品名には変更はありません。

Kompass USA (Dialog ファイル 584)  
Kompass Middle East/Africa/Mediterranean (Dialog ファイル 585) (16 カ国)  
Kompass Mexico (Dialog ファイル 586)  
Kompass Western Europe (Dialog ファイル 590) (18 カ国)  
Kompass Asia/Pacific (Dialog ファイル 592) (10 カ国)  
Kompass Central/Eastern Europe (Dialog ファイル 593) (21 カ国)

この製品は、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語で検索および表示できます。EXPAND コマンドを使用すると、5 桁の見出しの下位分類である 7 桁の製品コードを確認することができます。たとえば、EXPAND PC=01100 を使用すると、"Cattle" の下に 7 桁の製品が表示されます。

2 桁および 5 桁のコードと対応する製品名は、Dialog ライブラリ [http://library.dialog.com/products/kompass\\_codes/](http://library.dialog.com/products/kompass_codes/) で参照できます。

## 有効な検索のための RAPRA 分類コード

RAPRA: Rubber and Plastics (Dialog ファイル 323, DataStar ファイル # RAPR) は、ゴム、プラスチック、接着剤、ポリマー系複合材に関する第一級の情報源で、技術、科学、商品、市場など、ゴム・プラスチック工業の多岐にわたる側面をカバーする膨大なコレクションを擁しています。このファイルは英国の Rapra Technology 社が作成しており、印刷体の Rapra Abstracts および Adhesive Abstracts に対応しています。

RAPRA データベースに収録された記事には RAPRA 分類コードが付与されており、キーワード (ディスクリプタ) と組み合わせれば検索の精度を向上させることができます。用語が異なる場合、類似性のある分野をまとめて検索する場合にも、分類コードが便利です。あるいは分類コードを使って広範囲の検索を行うこともできます。

分類コードは Rapra Abstracts Online User Manual に掲載されています。このマニュアルには Dialog および DataStar での検索方法が解説されています。お申し込みは下記までお寄せください。

Publication Sales  
Rapra Technology Ltd.  
Shawbury, Shrewsbury  
Shropshire SY4 4NR  
United Kingdom  
電話 +44(0) 1939 250383  
FAX +44(0) 1939 251188  
E-Mail ruth@rapra.net

分類コードの説明と検索例を含む詳しい記事が Dialog Library (<http://library.dialog.com/products/aids/f323cc.html>) に掲載されています。ぜひご覧ください。

## World Reporter の更新

**W**orld Reporter が更新されました。ぜひ最新版をご利用ください。World Reporter (Dialog ファイル # 20, DataStar ファイル # REPD/REPO、Profound Newslines および Quickserach) は、世界中から信頼性の高いニュースを毎日提供しており、更新は終日行われています。この更新作業により、World Reporter では最新の情報をユーザーにお届けすることが可能となり、ビジネス上の決定をするうえで、有効にご活用していただくことができます。

Knight Ridder Tribune (KRTBN) によって3つの新しい情報が追加されました。この情報源の総数は128点になります。新しい情報源には以下のものがあります：

*The Paducah Sun - Kentucky*  
*The News & Observer - Raleigh, North Carolina*  
*Latino Trends Column*

その他、新しい情報源として以下のものが挙げられます。

### World Reporter の詳細

サービス開始：1997年5月  
保存期間：28ヵ月間  
データベース内の記事の総数：5,301,900件  
9月に追加された記事の数：424,200件  
毎日索引付けされる記事の平均数：13,500件  
データベース内の出版物の総数：967点  
9月に追加された出版物の数：6点  
発行日と同時に利用できる情報源の数：130点  
フルテキストの情報源の数：265点  
翻訳済みおよび抄録の情報源の数：77点

*Pakistan Press International Information Services*。Asia Pulse Ltd. から提供される、パキスタンおよび世界中の最新ニュースの英語によるサービス。年に260点の発行物、月に3,300件の記事が追加されます。

*Africa Mining Monitor*。M2 Communications Ltd. の出版物で、アフリカの鉱業に関するニュースについてタイムリーな調査内容が収録されています。年に52点の発行物、月に200件の記事が追加されます。

### World Reporter の新しい情報源

Chemical Business NewsBase によって新しい情報が追加されました。この情報源の総数は253点になります。新しい情報源には以下のものがあります：

*Green-Tech Newsletter*  
*Quimica Latinoamerica*  
*Revista de Plasticos Modernos*

ABIX (Australasian Business Intelligence) によって2つの新しい情報が追加されました。この情報源の総数は111点になります。新しい情報源には以下のものがあります：

*Journal of Asia-Pacific Business*  
*Sport Management Review*

*Nordic Business Report Description*。M2 Communications Ltd. の出版物で、北欧および関連周辺諸国における、企業、金融、開発に関する概要が週ごとに収録されています。年に52点の発行物、月に200件の記事が追加されます。

### 索引：

World Reporter の記事は、北米産業分類システム (NAICS) コードを使用して、検索できます。

World Reporter の詳細およびすべての情報源の一覧は、Web サイト <http://www.dialog.com/info/content/> をご参照ください。

# ICC Information による 英国の企業分析

ICC Information は 1969 年以来、英国の企業分析に権威ある組織で、人名録、財務、役員および会社秘書に関する広範囲にわたる情報を Dialog に提供しています。データの編集と分析に対して ISO 9002 の認可を受けているため、ICC のデータ品質は信頼できるものとなっています。

## ICC 分析へのアクセス方法

### Dialog

- ・ 概要 Dialog ファイル 561
- ・ 財務 Dialog ファイル 562
- ・ 年次報告書 Dialog ファイル 564

### DataStar

- ・ 概要 DataStar ファイル IC DI
- ・ 財務 DataStar ファイル IC FF
- ・ 年次報告書 DataStar ファイル IC AC
- ・ 役員名鑑 DataStar ファイル IC DD

## 企業概要 (Dialog ファイル 561, DataStar ファイル IC DI)

このファイルは、イギリス、スコットランド、ウェールズにある 340 万社の上場企業についてまとめた情報源です。ファイルには、Index of Companies に収録されているすべての企業の詳細が収録されています。この Index of Companies は、英国の公的な組織である Companies Registration オフィスによって保守されています。現在活動している 140 万の企業と 200 万の解散した企業も含まれています。

## 財務 (Dialog ファイル 562, DataStar ファイル IC FF)

ICC British Company Financial ファイルは、80 万の有限責任会社すべてについて、広い対象範囲で、付加価値のある分析情報を提供しています。このファイルには、広範囲におよぶ損益勘定、貸借対照表の情報、ビジネス比率、成長率と産業比較などを含む、あらゆる種類の企業調査に関するデータが収録されています。

## 年次報告書 (Dialog ファイル 564, DataStar ファイル IC AC)

このファイルには、ロンドン株式取引所に登録されている英国の企業に関する、未加工の年次報告書とその他の会計報告書が収録されています。レコードは、1989 年から最新の報告書を対象としています。

## 役員名鑑 (DataStar ファイル IC DD)

ICC Directors ファイルには、英国の有限責任会社の 8 百万人以上の管理職と秘書に関する詳細が、収録されています。企業の役員に関する情報は、求人募集、合併や買収などの目的に利用されています。

ICC から提供されたこれらの有用なファイルの詳細については、ブルーシート (Dialog ファイル) DataSheet (DataStar ファイル) を参照してください。これらのファイルは、Dialog Library <http://library.dialog.com>、また日本語版は KMK デジテックスの Web サイト (<http://library.digitex.co.jp/bluesheets/>) からご利用になれます。



## Fuji-Keizai Market Research の更新中止

1999 年 10 月時点で、Fuji-Keizai Market Research (Dialog ファイル 508) の更新は終了しました。既存のデータはシステム上に残りますが、新しいデータは追加されません。現在、ファイルには、通信およびコンピュータ産業に関するフルテキストの市場調査情報が収録されています。

この分野を対象としている市場調査に関し、これに代わる情報源としては、Freedonia Market Research (Dialog ファイル 763)、Frost & Sullivan Market Intelligence (Dialog ファイル 765)、Kalorama Information (Dialog ファイル 766)、および BCC Market Research (Dialog ファイル 764) がございましたので、今後はそちらをご利用下さい。

## USA Today を Early Edition - U.S. に追加

最新のニュースから一日をはじめることによって、競争相手を一歩リードすることができます。Early Edition U.S. (Dialog ファイル 600) は、東部時間午前 8 時までには、合衆国最新の新聞をお届けします。Dialog ほどの大量の日刊紙を扱っているオンライン・サービスは他にはありません。また、これら多数の情報を 1 つのファイルにまとめて便利に利用できるようなオンライン・サービスも他にはありません。ファイル 600 には、最新のニュースだけが収録されています。このため、企業、産業、人物、イベントについての最新記事を取得することができます。USA Today の追加によって、次の主要な新聞のニュースを毎日入手できるようになります。

Chicago Tribune  
Los Angeles Times  
San Francisco Chronicle  
The Atlanta Constitution  
The Atlanta Journal  
The New York Times  
The Washington Post  
USA Today

ファイル 600 に Alert を設定すると、これらの新聞の最新ニュースが毎朝更新され、新しい情報を受信できます。Alert を設定して、競合他社についての情報を企業の経営グループに知らせたり、AU= を使用して執筆者名入り記事を検索し、産業のエキスパートであるジャーナリストの記事を参照することができます。

Alert による検索結果にこれらの新聞の記事を含めるには、JN= を使用します (例: JN=NEW YORK TIMES OR JN=WASHINGTON POST)。当社の電子的再配布および蓄積機能である、Dialog ERA を使用すると、著作権法に従っている限りは、取得した情報を組織全体に配布できます。

毎日の Alert 料金は \$1.00 で、20 件までのプリント料金を含みます。

## Times と Sunday Times

**T**imes および Sunday Times (Dialog ファイル 710) は、英国および国際的なニュースに関し、ユニークな視点と専門的な対象範囲に基づいた情報を提供しています。

### Times

Times は、1785 年に Daily Universal Register として設立されて以来、英国ジャーナリズムを代表する新聞となっています。編集者、John Walter は記事の冒頭にこう記しています「新聞というものは時代を記録する道具であり、あらゆる情報を忠実に記録すべきである。」Times は、現在でも英国のニュースを記録する上での代表的な新聞であり、20 世紀最後のここ 10 年の間にも、新聞業界でひとつの成功物語をつくりあげています。1993 年以来、Times の 35 万部であった売上は、2 倍の 70 万部を超えるようになりました。Times は、かつてのように「上流社会の人々」に読まれるような排他的な新聞ではなく、あらゆる階級のあらゆる世代に訴える新聞となったのです。

Times の議会担当班のオフィスは英国下院にあり、そこでは上下両院を対象としたニュースが作成されています。Court Page には、王室、政府、外交官および教会代表の活動を毎日記録したニュースが掲載されています。Times Law Reports は、法律の運営に携わったり、法廷に出廷することができる、法廷弁護士によって書かれています。

また Times は、死亡記事についても有名で、毎年 900 件以上が記載されています。これらの記事の多くは専門スタッフが作成しますが、有名な人物が寄稿したのも数多くあります。(Dialog では、S OBITUARY/TI で検索できます)

Times のその他の特徴としては、Times 自身が公共的に利用される企業であることが挙げられます。たとえば、Letter Page (S LETTER/TI) は、不思議かつユーモラスな調査に関する記事と、この調査結果についての読者の意見をも掲載しているという点で、世界的にも有名です。

近年 Times は、特集記事のセクションを拡大し (S SH=FEATURES)、対象範囲を芸

術、健康、ファッション、本、個人金融、科学およびメディアにまで広がっています。

### Sunday Times

Sunday Times は、英国で最も成功した、革新的な大判の新聞です。Sunday Times が有名な理由としては、調査に基づくジャーナリズム、評論ページの権威、必要不可欠なニュースおよびビジネス関連ニュースの掲載、幅広く深い内容の特集記事の掲載、などが挙げられます。

この 10 年で Sunday Times が勝ち得たものは、世界的に重要なスクープです。これらのスクープには、スパイキャッチャーに関する英国初の記事、イスラエルの極秘核兵器プログラムの暴露、国際テロリズムと Bank of Credit and Commerce International の関係の発覚、英国下院での「質疑のための賄賂」スキャンダルなどがあります。

Sunday Times は、優秀なジャーナリストにとって常に魅力ある新聞であり、この新聞に携わる専門家たちは、進取の気に満ちた権威として世界的な評価を享受しています。Sunday Times の海外報道は活発で、100 力国以上に通信員や専属のジャーナリストを配置しています。

政府関係者や企業家たちは、金融およびビジネス関連の団体を管理指導し、産業や貿易と高いレベルで関わっていますが、その産業や貿易のリーダーたちは、他紙ではなく Sunday Times を読んでいます。

ファイル 710 の Times および Sunday Times の収録範囲は、1988 年 6 月から現在までです。

# TradStat の更新

TradStat™ Web が 11 月に登場先月号でお知らせしたとおり、TradStat は間もなく Web に移行し、ブラウザから貿易データに容易にアクセスできるようになります。TradStat Web (<http://www.tradstatweb.com>) は従来の DOS ベースのダイヤルアップ接続システムに代わるもので、11 月末の公開が予定されています。DOS システムは 1999 年 12 月 31 日をもってサービス終了となります。

TradStat Web は現在の DataStar 経由のダイヤルアップ接続に比べて高速です。基本的な機能は従来と変わりませんが、新しいインターフェイスではポイント&クリック方式、ドロップダウン画面、直観的に分かりやすいプロンプトなどの採用で検索が容易になっています。また DOS 環境では不可能であった開発が Web により可能となったため、今後の TradStat の可能性がさらに開かれました。DataStar 経由での TradStat へのアクセスは TradStat Web 公開後も可能です。

Dialog 社は TradStat を固定料金で利用できるパッケージを提供する予定です。固定料金制を利用すれば、費用の変動の心配なく TradStat を社内のエンドユーザーに公開することができ、予算が完全に管理できるだけでなく、個々のユーザーグループへの費用の割り当ても容易です。

## データの範囲と速報性の向上

TradStat チームは、可能な限り多くの国の最新貿易統計を提供するために、努力を続けています。現在オーストラリア関税局との交渉が進行中であり、2000 年第 2 四半期にはオーストラリアの貿易統計が追加できる見通しです。またギリシャ、ブラジル、アルゼンチンの統計に関しては最新のデータへの更新が進行中で、今年中に完了の予定です。

## TradStat 評価グループによる Web 版のテスト

TradStat 評価グループの第 2 回会合が 1999 年 9 月 9 日に開催され、TradStar Web 関連



の問題に関して貴重なフィードバックが得られました。この評価は、TradStat を利用者のニーズに合わせて発展させるための重要な要求事項をまとめるため、今年初めに結成されたもので、随時入会を受け付けています。詳細については TradStat プロダクトマネジャー Sam Stern (電話 +44 171 930 6900 または [sam\\_stern@dialog.com](mailto:sam_stern@dialog.com)) までお問い合わせください。

## Dialog 社 Web サイトの TradStat ページの改訂

TradStat Web の公開に先立って、このサービスを最大限に活用する助けとなるように、TradStat 製品のページの改訂作業が進められています。<http://products.dialog.com/products/tradstat> には下記についての詳細な説明があります。

- TradStat レポートの特徴
- 輸出入レポートの作成
- 複数のレポートの作成
- TradStat 製品コードの参照
- TradStat における用語の定義
- 検索に関する問答集

## TradStat ユーザーガイドの新版

新しい TradStat Web Manual が間もなく Web 上で利用可能になります。このマニュアルには、データの保存方法、利用できるレポート形式、レポートの表示やダウンロードの方法、Alert の設定方法などが詳しく解説されています。

## TradStat Direct が米国とオーストラリアで利用可能に

TradStat Direct は、Dialog 社の熟練したサーチャーが利用者の希望に基づいて作成した貿易レポートを、TradStat ユーザー以外の方にもご利用いただけるように提供するサービスです。このサービスは英国とフランスではすでに実施されており、11 月からは米国とオーストラリアでも利用できるようになります。

TradStat Direct は、あまり頻繁に利用されない方、あるいはファイアウォールなど安全上の理由から Web 機能の一部が利用できない方にとって、TradStat データを利用するための理想的な新しい手段となります。TradStat Direct 発足後は <http://www.dialog.com/trandstadirect> で詳細をご説明します。

TradStat あるいはその他の Dialog 製品についてのお問い合わせは、弊社ヘルプデスク (東京: 03-3343-7580 大阪: 06-6264-3474) までお問い合わせください。

## Federal Register の新しい提供元

Federal Register (Dialog ファイル 180) を提供していた Legi-Slate 社が売却され業務を停止したため、新たに FIND (Federal Information and News Dispatch) 社が提供を引き継ぐことになりました。

Federal Register の毎日の更新は9月半ば以降 FIND が実施しています。FIND は Federal Register の制作と更新に豊富な経験を持っているため、移行は特に問題なく行われ、更新の中断はありませんでした。検索方法、出力方法に変更点はありません。

ファイル 180 は、米国連邦政府が諸官庁および大統領府による規制や通達の公告のために毎就業日に発行する Federal Register の全文を収録しています。毎日または毎週の Alert を設定すれば特定分野の最新情報が常に入手できます。

連絡先の名称と住所を変更したファイル 180 のブルーシートは、Dialog Library (<http://library.dialog.com>) および DIALOG Bluesheets (ファイル 415) データベースからご利用できます。また、日本語版のブルーシートは1月号に添付いたします。

# Dialog の出力を Excel のシートに読み込むには

**D**&B-Dun's Market Identifiers (Dialog ファイル 516) の企業リストを検索し、後処理として、出力結果からスプレッドシートを作成することはありますか。このような場合は、検索後に、REPORT コマンドを使用して、出力結果を表示し、'DELIM' というパラメータをコマンドの後に追加します。このパラメータによって、"カンマ区切り" 形式のレポートが作成されます。画面にレポートが表示されたら、レポート出力を選択し、CSV (カンマ区切り) ファイルの拡張子を付け、テキストファイルとして選択した内容を保存します。この方法で、テキスト・インポート・ウィザードを使用せずに、Microsoft Excel でファイルを直接開くことができます。

売上が100万ドルを超える、カンサスシティの金融業者の例を使用して、この手順を説明します。

### ファイルを保存するには

- 1) 列の見出しを含む、レポート要素だけを選択します。
- 2) DialogLink メニューから以下の項目を選択します。  
[ Edit ] - [ Mark ]
- 3) 次に以下を選択します。  
[ File ] - [ Save Copy As ] - [ Save Marked As ]
- 4) 「Save file as:」ボックスの「ファイルの種類」で、「Text Files (\*.TXT)」を選択します。
- 5) ファイル名を入力し、拡張子を.CSV にします。例：KCBANKS.CSV。

ファイルを保存した後で、Excel の [ ファイル ] - [ 開く ] を選択します。次に、保存したファイル名を選択すると、スプレッドシートとしてファイルを開くことができます。

```
?b 516
File 516:D & B - Duns Market Identifiers 1999/Jan
(Copr. 1999 D&B)

Set Items Description
- - -
?s cy=kansas city and st=mo
      26369 CY=KANSAS CITY
      222149 ST=MO
      S1 21581 CY=KANSAS CITY AND ST=MO
?s s1 and p2=60
      21581 S1
      97683 P2=60
      S2 179 S1 AND P2=60
?s s2 and sa>1M
      179 S2
      1338645 SA>1M
      S3 89 S2 AND SA>1M
?report s3/co,a2,zp,sa,ce/all delim
DIALOG File 516 :D & B - Duns Market Identifiers
(Copr. 1999 D&B) All rts. reserv.
, , , , Chief
Company , Mailing , Zip , Sales , Executive
Name , Address , Code , Dollars , Officer
Umb Bank, N.A. (inc) , P O Box 419226 , 64112-
2630 ,2700000,
Umb Bank, N.A. (inc) , P O Box
419734 , 64114 ,3400000,
Umb Bank, N.A. (inc) , P O Box 419226 , 64106-
2008 ,5800000,
```

# Dialog@Site の特徴

**D**ialog@Site を利用すると、Dialog OnDisc CD-ROM のデータベースへ、Web による安全なアクセスが可能となります。データベースは、組織のイントラネット上に直接ロードされるため、すべてのデスクトップマシンは、Web ブラウザから容易に OnDisc データベースにアクセスできます。また、管理者は特定のデータベースに対し、ユーザーレベルのアクセス制御を行えます。Dialog@Site により、お客様は最大限のセキュリティ、信頼性、速度を得ることができ、データベースの管理を完全に制御し、手ごろな固定料金で無制限に使用できます。最新のリリース、バージョン 3.0 では、新しい機能をいくつか提供します。また 2000 年 1 月には、さらに多くの機能を加える予定です。

## 最新のリリースに含まれる新機能

- ・ IP アドレスおよびユーザー名（またはそのいずれか）とパスワードを使用したアクセス
- ・ 複数のデータベースのクロス検索
- ・ 使用統計
- ・ Journal Holdings へのリンク

## 2000 年 1 月に提供

Dialog@Site の次バージョン @Site Gold は、2000 年 1 月にリリース予定です。このリリースには、フルテキストのリンク機能、GOLD e-DOCS が含まれています。この機能によってユーザーは、フルテキストの記事に対し、直接リンクを利用することができます。

GOLD e-DOCS は、お客様の OnDisc 書誌データベース・レコードと電子的なフルテキストをリンクするものです。検索された各レコードには、GOLD e-DOCS ボタンが付きます。ボタンをクリックすると、リアルタイムで URL が生成され、ユーザーは電子的なフルテキストを直接参照できます。

## カスタマイズ

GOLD e-DOCS は、世界の著名な出版社、情報提供会社へのリンクを自動的に生成し、多くの電子ジャーナルにアクセスできます。お客様が購読されている特定のタイトルの URL の生成を、GOLD e-DOCS で設定できます。このため、不要なジャーナルへのリンクをたどるといった、時間の無駄を省けます。

## リアルタイムに生成された URL

URLinks のダイナミック RULEbases を使用することにより（URLinks のスタティック・データベースとは対比的に）、GOLD e-DOCS では、世界中で追加されている新しい電子ジャーナルのタイトルへリンクされますので、お客様は直ちにそれらを利用できるようになります。

## 料金は無料

GOLD e-DOCS 機能を持つ Dialog@Site ソフトウェアは、無料でご提供いたします。OnDisk データベース、および各出版社や情報提供会社から発行されている電子ジャーナルを購読契約すれば、契約に基づくリンク料金は無料になります。

Dialog OnDisk の製品および @Site ソフトウェアの詳細については、（株）紀伊國屋書店 電子情報部 電子出版課（電話：03-3439-0123、E-mail：cdrom@kinokuniya.co.jp）または丸善（株）営業推進部（電話：03-3275-8598、E-mail：media@maruzen.co.jp）までお問い合わせください。

# A-V Online のサービス停止

出版社の要請により、A-V Online（Dialog ファイル 46）は、10 月をもって Dialog でのサービスが停止されました。このファイルは学齢前から大学院、職業学校に至るまでの、印刷体以外の教材に関する情報を提供していました。これに代わる Dialog のファイルとしては Education Abstracts（Dialog ファイル 437）や ERIC（Dialog ファイル 1）がありますので、今後はそちらをご利用ください。

# WIPO/PCT 特許のデータベースが間もなく登場

**D**ialog の豊富な特許情報コレクションに WIPO/PCT Fulltext Patents Database (Dialog ファイル 349) が加わります。ファイル 349 は 12 月に公開される予定です。具体的なサービス開始日は logon 時のフラッシュでお知らせします。

特許協力条約 (PCT) システムは非常な速さで普及しており、加盟国は 1999 年現在で 171 ヶ国に達しています。PCT への 1 件の出願が、指定された国ないし地域すべての特許と同等になる可能性を考えれば、このようなコンテンツにアクセスできる可能性の重要性は明らかです。

## 段階的な導入

Dialog の WIPO/PCT Fulltext Patents Database は、この膨大な情報源に対して、正確でタイムリーなアクセスを提供しようとするものです。ファイル 349 の搭載は 2 段階に分けて行われます。第 1 段階では、1983 年以降発行の PCT 特許の全文と基本的書誌情報が利用できるようになります。全文データは Micropatent® 社 (Information Holdings 社の一部門) が明細書とクレームから OCR を用いて作成し、原資料発行後 10 ~ 14 日でオンライン化されます。

第 2 段階では、世界知的所有権機構 (WIPO)

の発行する特許公報に基づく、詳細な書誌情報 (1997 年以降) が、Micropatent 社のデータに追加されます。WIPO のデータはイメージも含めて、発行当日に利用可能となります。Micropatent の全文データは、利用可能になり次第追加されます。この第 2 段階では 17 年間以上におよぶ WIPO 資料が提供されることとなります。第 2 段階は 2000 年前半に実現することを予定しています。

## ファイルの構造

ファイル 349 の構造は、基本的には Dialog の他の一國特許ファイルと同じです。タイトルと抄録は、英語とフランス語で収録され、全文は Micropatent 社の扱う 4 ヶ国語 (英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語) のいずれかで収録されます。WIPO への原出願の全文がローマ字以外 (ギリシャ語、中国語など) であるものは、OCR 処理や翻訳が困難なため収録されません。

## ファイル 349 の検索

ファイル 349 の大きな強みは、全文が利用できることです。審査のためにヨーロッパ特許庁 (EPO) に回付された資料のうち EPO から改めて公表されるケースは少ないですが、ファイル 349 を利用することで、元の PCT 資料の全文が見られます。また WO 番号を

指定して全文とフロントページの図面を見ることがもできます。特許番号・出願番号は Dialog の標準形式となっており、他のファイルでも容易に検索できます。ファイル 349 で MAP コマンドを用い、WO 特許番号 (PN=) または出願番号 (AN=) を抽出後、他のファイルで EXS コマンドを用いて保存された検索式を実行すれば、原発明についての情報が得られます。たとえば、

Inpadoc (Dialog ファイル 345) には PCT (WO) 特許の法的状態やパテントファミリー情報が収録されています。

PCT のデータは U.S. Patents Fulltext (Dialog ファイル 652 ~ 654) CLAIMS®/U.S. Patents (Dialog ファイル 340) European Patents Fulltext (Dialog ファイル 348) に引用されており、これらのファイルを用いてそれぞれの特許から詳細情報を知ることができます。

WIPO/PCT Patents Fulltext (Dialog ファイル 349) のブルーシートは、本誌に添付されています。また、KMK デジテックスの Web サイト (<http://library.digitex.co.jp/bluesheets/>) からもご利用ください。ファイルがオンラインで公開された後は HELP RATES 349 コマンドにより料金情報を見ることができます。

## サンプルレコード

```
DIALOG(R)File 349:WIPO/PCT Patents Fulltext 1983-1999/Sep W37
(C) 1999 Micropatent(r) LLC. All rts. reserv.

00001562
METHOD AND ARRANGEMENT FOR LEVELLING OUT THE TENSION OF OPTICAL FIBRES
PROCEDE ET SYSTEME DESTINES A REGULARISER LA TENSION DE FIBRES OPTIQUES
Patent Applicant/Assignee: NOKIA KAAPELI OY; PDIVINEN Teuvo
Inventor(s): PDIVINEN Teuvo
Patent and Priority Information (Country, Number, Date):
Patent: WO 9702502 A1 19970123
Application: WO 96FI392 19960703
Priority Application: FI 953338 19950706
Designated States: AL; AM; AT; AU; AZ; BB; BG; BR; BY; CA; CH; CN; CZ; DE;
DK; EE; ES; FI; GB; GE; HU; IL; IS; JP; KP; KR; KZ; LK; LR; LS; LT; LU;
LV; MD; MG; MK; MN; MW; MX; NO; NZ; PL; PT; RO; RU; SD; SE; SG; TJ; TM;
TR; TT; UA; UG; US; UZ; VN; KE; LS; MW; SD; SZ; UG; AM; AZ; BY; KG; KZ;
MD; RU; TJ; TM; CH; DE; DK; ES; FI; FR; GB; GR; IE; IT; LU; MC; NL; PT;
SE; BF; BJ; CF; CG; CI; CM; GA; GN; ML; SN; TD; TG
International Patent Class: G02B-006/44
Publication Language: English
```

Fulltext Word Count: 2226

ENGLISH ABSTRACT

The invention relates to a method for levelling out the tension of optical fibres, in which optical fibres (3) are passed from starting reels (1) through an equalizer wheel structure (4) to the next stage of the process. In order to achieve a flexible and simple solution, the equalizer wheel structure (4) is formed of two wheels (5, 6) in sequence when viewed from the direction of movement of the fibres (3), of which wheels the first wheel (5) is adapted to supply more fibre to the space between the wheels (5, 6) than what passes over the second wheel (6).

FRENCH ABSTRACT

La présente invention concerne un procédé destiné à régulariser la tension subie par des fibres optiques. Selon ce procédé, des fibres optiques (3) passent de bobines de départ (1) à l'étape suivante du processus par un intermédiaire d'un ensemble égalisateur (4) à roues. Afin d'obtenir une solution souple et simple, cet ensemble (4) est constitué par deux roues (5,6) venant l'une après l'autre dans le sens de déplacement des fibres (3). La première roue (5) est conçue pour fournir davantage de fibre à l'espace compris entre les roues (5, 6) que ce qui passe sur la deuxième roue (6).

DETAILED DESCRIPTION

Method and arrangement for levelling out the tension of optical fibres

The present invention relates to a method for levelling out the tension of optical fibres, in which method optical fibres are passed from starting reels through an equalizer wheel structure to the next stage of the process. The invention also relates to an arrangement for levelling out the tension of optical fibres.

The forming of the tension of optical fibre and controlling it even in

Demanding production situations is essential in the production of a conductor element containing optical fibres, in the production of parts for a loose protective structure, for example, whether a so-called minitube or a so-called minitube ribbon or maxitube is being produced.

A minitube refers to an element part of a multi-element stranded cable and a Maxitube refers to a basic element of a single-element optical cable.

The requirements for a loose protective structure of the conductor element have changed recently and emphasis has been laid on both structure and production requirements. The filling gel is required to have a greater viscosity than before and thixotropy is required for tropical conditions, for example. The costs will raise production and structural requirements. This has caused technical problems to the realization of prior art solutions.

The solution disclosed in Finnish Patent Specification 85,310 can be mentioned as an example of prior art solutions. This solution is quite satisfactory for some situations, but a drawback is that the solution is only suitable for levelling out differences in fibre lengths. Tension differences of fibres cannot be levelled out with the solution.

German Offenlegungsschrift 41 14 299 can be mentioned as a second example of prior art solutions.

<<text removed to save space>>

The embodiment presented above is in no way intended to restrict the invention, but the invention may be modified fully freely within the scope of the claims. Therefore it is evident that the arrangement according to the invention or its details do not necessarily have to be identical to those shown in the figure but other solutions are possible as well.

CLAIMS

1. A method for levelling out the tension of optical fibres, in which method optical fibres (3) are passed from starting reels (1) through an equalizer wheel structure (4) to the next stage of the process, characterized in that the equalizer wheel structure (4) is formed of two wheels (5,6) in

## サンプルレコード(続き)

sequence when viewed from the direction of movement of the fibres (3), of which wheels the first wheel (5) is adapted to supply more fibre to the space between the wheels (5,6) than what passes over the second wheel (6).

2. An arrangement for levelling out the is tension of optical fibres, in which arrangement optical fibres (3) are passed from starting reels (1) around an equalizer wheel structure (4) to the next stage of the process, characterized in that the equalizer wheel structure (4) is formed of two wheels (5,6) in sequence when viewed from the direction of movement of the fibres (3), of which wheels the first wheel (5) is adapted to supply more fibre to the space between the wheels (5,6) than what passes over the second wheel (6).

3. An arrangement according to claim 2, characterized in that the diameter of the first wheel (5) is adapted to be somewhat greater than the diameter of the second wheel (6) and that the second wheel (6) is adapted to rotate the first wheel positively with a transmission 1:1, whereby the peripheral speed of the first wheel (5) is greater than the peripheral speed of the second wheel (6).

4. An arrangement according to claim 2, characterized in that the diameters of the wheels in the equalizer wheel structure (4) are equal and the first wheel is adapted to rotate at a greater speed than the second wheel.

5. An arrangement according to any one of preceding claims 2 to 4, characterized in that the equalizer wheel structure (4) is provided with auxiliary wheels (8,9) by means of which the contact angle (CC1 1 t12) of the fibres on the wheels (5,6) can be adjusted.

6. An arrangement according to any one of preceding claims 2 to 5, characterized in that the wheels (5,6) in the equalizer wheel structure (4) are provided with differing friction surfaces.

7. An arrangement according to any one of preceding claims 2 to 6, characterized in is that a driving unit is arranged on the . axle of the second wheel (6) in the equalizer wheel structure (4), the driving unit being arranged to act as a device assisting or braking the rotation of the wheel (6).

## CLAIMS®/U.S. Patents のニュース

**D**ialog の CLAIMS®/U.S. Patents データベース (Dialog ファイル 340, 341, 942) がリロードされました。これは作成元である IFI CLAIMS® Patent Services が、米国特許商標局 (USPTO) の前年度に行った米国特許分類の改訂に合わせて、毎年実施しているものです。また、引用特許数や譲渡などの法的状態に関する情報の追加も行われました。

本年度のリロードは、10月に完了し、2000年問題への対応策がとられています。すべての日付に4桁年号表示が採用されたほか (990101に代わって19990101) 年度表示を含む米国出願番号および WO 特許番号 (例

えば US 9897465 の最初の98は出願年を示しています) も2000年以降は4桁表示となる予定です (例 WO 20001345)。

CLAIMS®/Current Patent Legal Status (Dialog ファイル 123) も毎年リロードされています。今年のリロードは8月に終了し、上記と同じく2000年問題対策として4桁の年度表示が採用されたほか、USPTO から提供された訂正済みの譲渡データが入力されています。なおファイル 123 の名称は旧 CLAIMS®/Reassignment & Classification から上記のように改められています。

IFI/Plenum 社も1999年8月に Aspen

Publishers 社に買収されて IFI CLAIMS Patents Services と改名しました。

社名およびファイル名の変更を反映したファイル 340 および ファイル 123 の改訂版ブルーシートは Dialog Library (<http://library.dialog.com>) および DIALOG Bluesheets (Dialog ファイル 415) データベースでご利用になれます。

# Search Solution

**S**earch Solution は、データベースや主題に関して頻繁に寄せられる質問に対する回答として、検索式の作成を段階的に解説したものです。Dialog Knowledge Center のスタッフが作成し、Dialog Training Center のサイト <http://training.dialog.com> に掲載されています。米国およびカナダ国内では電話 (800-3DIALOG (800-334-2564)) または E-Mail (customer@dialog.com) でのご相談も受け付けています。

今回は科学技術分野の Search Solution の一例をご紹介します。

## EMBASE® および MEDLINE® による医薬品の副作用の検索

医薬品の副作用について網羅的なデータを得るには、医薬品の優先名を利用するのが便利な方法といえます。統制語を用いる EMBASE (Dialog ファイル 72) や MEDLINE (Dialog ファイル 154) では、医薬品名のディスクリプタは通常、一般名です。一般名は、使用する医薬品名リスト (米国一般名 (USAN)、国際一般名 (INN) など) によって異なります。

優先名を EXPAND すると、副作用に関する副見出し語を見つけることができます。

### Search Solution の検索式

? b 72 ← EMBASE (Dialog ファイル 72) に入ります。

```
File 72:EMBASE 1993-1999/Aug W3
' 1999 Elsevier Science B.V.
```

```
Set Items Description
- - -
```

? e (azt) ← 既知の医薬品名を EXPAND します。用語をカッコで囲むことによってオンラインシソーラスに入り、このデータベースで用いられている優先名を確認します。

```
Ref Items Type RT Index-term
R1 1341 1 *AZT
R2 8266 U 21 ZIDOVUDINE
```

行 R2 に優先名 (Type 欄に U と示される) である一般名が表示されています。

? e zidovudine ← 優先名を EXPAND して副作用に関係のある副見出し語を探します。

```
Ref Items RT Index-term
E1 37 ZIDOVUDINA
E2 1 ZIDOVUDINBEHANDLUNG
E3 8266 21 *ZIDOVUDINE
E4 970 ZIDOVUDINE ADVERSE DRUG REACTION AE
E5 792 ZIDOVUDINE CLINICAL TRIAL CT
E6 153 ZIDOVUDINE DRUG ADMINISTRATION AD
E7 105 ZIDOVUDINE DRUG ANALYSIS AN
E8 1860 ZIDOVUDINE DRUG COMBINATION CB
E9 662 ZIDOVUDINE DRUG COMPARISON CM
E10 196 ZIDOVUDINE DRUG CONCENTRATION CR
E11 108 ZIDOVUDINE DRUG DEVELOPMENT DV
E12 729 ZIDOVUDINE DRUG DOSE DO
```

Enter P or PAGE for more

## DataStar™ ニュース

DataStar は最近の強化によって一層使いやすくなりました。今後とも更に強化を推進していく予定です。新機能を活用していただく参考として、その概要をご紹介します。

### Classic DataStar のマルチファイル Alert

Classic DataStar では、既存の Alert を編集してマルチファイル Alert を設定することにより、情報の重複を避けることができます。Alert を設定するとき、類似の検索式を集めてクラスターとすれば、重複が除去できます。たとえば同じ検索を MEDLINE®, EMBASE®, BIOSIS® で行う場合、Alert として配送されたレコードはシステムに6ヶ月間保存され、その期間内に同一クラスター内で得られたレコードがチェックされます。新しく検索されたレコードがすでに保存されているものと同一であれば再度配送されることはありません。既存の Alert を次のコマンドによってクラスターにまとめることも可能です。

```
..edit q0000
cluster=xxxx (クラスター名は最大16桁です)
add:dedup=yes/no (重複除去を行わないクラスターも指定できます)
```

さらに Classic DataStar のユーザー用に Alert や Printoff の管理ができる配送データベースが作成されました。これを利用して Alert や Printoff の状況をチェックし、必要に応じて再送や Alert の編集ができます。

今後、Alert の強化として、従来の ASCII 形式に加えて HTML 形式やリッチテキスト (RTF) 形式による配送を予定しています。

この他の強化点として、主要なデータベースと電子ジャーナルとのリンク、いくつかのデータベースへのイメージの収録、医薬品およびビジネス分野の新コンテンツなどを予定しています。また、DataStar をユーザー側のイントラネットに統合させられるような、準備も進めています。

これらの DataStar 強化策については今後随時本誌でお知らせしていきます。

Search Solution の検索式 ( 続き )

?P ← PAGE コマンドを用いて更に適当な副見出し語を持つディスクリプタ ( シソーラス語 ) を探します。

| Ref | Items | RT | Index-term                                  |
|-----|-------|----|---|
| E13 | 457   |    | ZIDOVUDINE DRUG INTERACTION IT              |
| E14 | 5783  |    | ZIDOVUDINE DRUG THERAPY DT                  |
| E15 | 153   |    | ZIDOVUDINE DRUG TOXICITY TO                 |
| E16 | 2     |    | ZIDOVUDINE ENDOGENOUS COMPOUND EC           |
| E17 | 104   |    | ZIDOVUDINE PHARMACEUTICS PR                 |
| E18 | 100   |    | ZIDOVUDINE PHARMACOECONOMICS PE             |
| E19 | 466   |    | ZIDOVUDINE PHARMACOKINETICS PK              |
| E20 | 1104  |    | ZIDOVUDINE PHARMACOLOGY PD                  |
| E21 | 121   | 7  | ZIDOVUDINE DERIVATIVE                       |
| E22 | 1     |    | ZIDOVUDINE DERIVATIVE ADVERSE DRUG REACTION |
| E23 | 2     |    | ZIDOVUDINE DERIVATIVE CLINICAL TRIAL CT     |
| E24 | 3     |    | ZIDOVUDINE DERIVATIVE DRUG ADMINISTRATION   |

Enter P or PAGE for more

? s e4 or e15 ← 副作用に関する副見出し語を持つ E 番号を SELECT します。

|    |      |  |
|----|------|--|
|    | 970  | ZIDOVUDINE ADVERSE DRUG REACTION AE                                      |
|    | 153  | ZIDOVUDINE DRUG TOXICITY TO  |
| S1 | 1108 | ZIDOVUDINE ADVERSE DRUG REACTION AE<br>OR ZIDOVUDINE<br>DRUG TOXICITY TO |

? t 1/8/1 ← 出力形式 8 ( タイトルと件名見出し語 ) で 1 件出力し、適合性を見ます。

1/8/1

DIALOG File 72:(c) 1999 Elsevier Science B.V. All rts. reserv.

07821678 EMBASE No: 1999294174

Paronychia of the great toes associated with protease inhibitors [1]  
15 AUG 1999

DRUG DESCRIPTORS:

\*proteinase inhibitor; \*indinavir adverse drug reaction ae; \*indinavir drug combination cb; \*indinavir drug therapy dt; \* zidovudine adverse drug reaction ae; \*zidovudine drug combination cb; \*zidovudine drug therapy dt; \*lamivudine adverse drug reaction ae; \*lamivudine drug combination cb; \*lamivudine drug therapy dt; \*ritonavir-adverse drug reaction ae; \*ritonavir drug combination cb; \*ritonavir-drug therapy dt; \*stavudine adverse drug reaction ae; \*stavudine-drug combination cb; \*stavudine drug therapy dt saquinavir adverse drug reaction ae; saquinavir drug combination cb; saquinavir drug therapy dt

MEDICAL DESCRIPTORS:

\*paronychia side effect si; \*paronychia surgery su; \*paronychia therapy-the drug induced disease; human immunodeficiency virus infection drug therapy dt; gastrointestinal symptom side effect si; treatment outcome; human; male; female; clinical article; adult; letter; priority journal

CAS REGISTRY NO.: 37205-61-1 (proteinase inhibitor); 150378-17-9, 157810-81-6, 180683-37-8 (indinavir); 30516-87-1 (zidovudine); 134678-17-4, 134680-32-3 (lamivudine); 155213-67-5 (ritonavir); 3056-17-5 (stavudine); 127779-20-8, 149845-06-7 (saquinavir)

? b 154 ← MEDLINE (ファイル 154) に入り、EMBASE と同様の手順を実行します。

File 154:MEDLINE 1993-1999/Nov W1  
' format only 1999 Dialog Corporation

| Set | Items | Description |
|-----|-------|-------------|
| -   | -     | -           |

Search Solution の検索式 (続き)

? e zidovudine ← EMBASE の優先名を EXPAND します (または MEDLINE 用の印刷体ディスクリプタリスト MeSH® をチェックします) EXPAND リストで関連語 (RT) と副見出し語が示されることから、この名称が優先語であることがわかります。

| Ref | Items | RT | Index-term                               |
|-----|-------|----|--|
| E1  | 21    |    | ZIDOVUDINA                               |
| E2  | 1     |    | ZIDOVUDINBEHANDLUNG                      |
| E3  | 3536  | 19 | *ZIDOVUDINE                              |
| E4  | 491   |    | ZIDOVUDINE ADMINISTRATION AND DOSAGE AD  |
| E5  | 363   |    | ZIDOVUDINE ADVERSE EFFECTS AE            |
| E6  | 177   |    | ZIDOVUDINE ANALOGS AND DERIVATIVES AA    |
| E7  | 11    |    | ZIDOVUDINE ANALYSIS AN                   |
| E8  | 22    |    | ZIDOVUDINE ANTAGONISTS AND INHIBITORS AI |
| E9  | 91    |    | ZIDOVUDINE BLOOD BL                      |
| E10 | 16    |    | ZIDOVUDINE CEREBROSPINAL FLUID CF        |
| E11 | 31    |    | ZIDOVUDINE CHEMICAL SYNTHESIS CS         |
| E12 | 56    |    | ZIDOVUDINE CHEMISTRY CH                  |

Enter P or PAGE for more

? p

| Ref | Items | Index-term                               |
|-----|-------|--|
| E13 | 45    | ZIDOVUDINE ECONOMICS EC                  |
| E14 | 6     | ZIDOVUDINE IMMUNOLOGY IM                 |
| E15 | 3     | ZIDOVUDINE ISOLATION AND PURIFICATION IP |
| E16 | 139   | ZIDOVUDINE METABOLISM ME                 |
| E17 | 215   | ZIDOVUDINE PHARMACOKINETICS PK           |
| E18 | 735   | ZIDOVUDINE PHARMACOLOGY PD               |
| E19 | 4     | ZIDOVUDINE POISONING PO                  |
| E20 | 4     | ZIDOVUDINE STANDARDS ST                  |
| E21 | 3     | ZIDOVUDINE SUPPLY AND DISTRIBUTION SD    |
| E22 | 1725  | ZIDOVUDINE THERAPEUTIC USE TU            |
| E23 | 93    | ZIDOVUDINE TOXICITY TO                   |
| E24 | 11    | ZIDOVUDINE URINE UR                      |

Enter P or PAGE for more

? s e5 or e19 or e23 ← 適切な E 番号を SELECT します。

|    |     |  |
|----|-----|--|
|    | 363 | ZIDOVUDINE ADVERSE EFFECTS AE  |
|    | 4   | ZIDOVUDINE POISONING PO  |
|    | 93  | ZIDOVUDINE TOXICITY TO   |
| S1 | 454 | ZIDOVUDINE ADVERSE EFFECTS AE OR<br>ZIDOVUDINE POISONING PO OR ZIDOVUDINE<br>TOXICITY TO |

? t 1/8/1 ← 出力形式 8 (タイトルと主題索引) で 1 件出力し、適合性を見ます。

1/8/1

DIALOG® File 154: ' format only 1999 Dialog Corporation. All rts. reserv.

10072469 99387715

6-month efficacy, tolerance, and acceptability of a short regimen of oral zidovudine to reduce vertical transmission of HIV in breastfed children in Cote d'Ivoire and Burkina Faso: a double-blind placebo-controlled multicentre trial. DITRAME Study Group. DIminution de la Transmission Mere-Enfant. Mar 6 1999

Tags: Female; Human; Support, Non-U.S. Gov t; Support, U.S. Gov t, P.H.S.

Descriptors: Breast Feeding; \*Disease Transmission, Vertical-Prevention and Control PC; \*HIV Infections Prevention and Control PC; \*HIV Infections Transmission TM; \*HIV-1 Drug Effects DE; \*Zidovudine Adverse Effects AE; \*Zidovudine Therapeutic Use TU; Adolescence; Adult; Anti-HIV Agents Administration and Dosage AD; Anti-HIV Agents Adverse Effects AE; Anti-HIV Agents Therapeutic Use TU; Breast Feeding Adverse Effects AE; Burkina Faso Epidemiology EP; Cote d'Ivoire Epidemiology EP; Double-Blind Method; Infant, Newborn; Patient Acceptance of Health Care; Pregnancy; Treatment Outcome; Zidovudine Administration and Dosage AD

CAS Registry No.: 0 (Anti-HIV Agents); 30516-87-1 (Zidovudine)

# DATABASE '99 TOKYO 報告

今年で11回を数える「DATABASE '99 TOKYO」(主催: データベース振興センター、日本データベース協会)が、去る10月20日(水) - 22日(金)までの3日間、東京国際フォーラムにて開催されました。今年も、総合、データベースシステム構築、マッピングデータベース・GIS、特許データベースの4つのゾーンに113社が出展しました。とりわけ、電子的な地図を媒介として関連する空間情報を統合的に処理する地図情報システム・GIS(Geographic Information System)が人気のようでした。来場者数は、36,000名余でした。

当社は、インフォメーションプロフェSSIONALのためのナレッジサイト構築支援ツール「Dialog Intranet Toolkit」をはじめ、当社の提供する各種データベース製品のWebインターフェース最新バージョンを、ステージを使ったプレゼンテーションでご紹介し、端末コーナーでは、各製品の機能と実際の利用方法を実際に体験していただきました。



今回の主要展示の一部を下記にご紹介します。

## Dialog Intranet Toolkit

Web ブラウザーを使用して、Dialog の豊富なデータベースをイントラネット上の検索サイトとしてシームレスに組み込むことを可能にした画期的なツールです。HTML を直接編集することで、日本語の検索フォームの作成も可能です。自社のイントラネットをナレッジマネジメント実現のための基盤に変えることができます。

## DialogWeb

事実上すべての Dialog のデータベースを Web ブラウザーから利用できます。最新のインターフェースには、検索に慣れたサーチャーのための Command Search とエンドユーザー向けの Guided Search が用意されており、Alert の設定からオフラインプリントの指定まで、コマンド方式と同様のきめの細かい指定も簡単に行えます。選択された雑誌のコンテンツの自動配信を可能にする独自の SDI サービス「Interactive Alerts」が利用できます。

今回ご紹介しました製品の詳細に関しては、本誌各号をご覧ください。また、当社までお問い合わせいただければ幸いです。



また、21日(木)には、フォーラム内の国際会議場にて、「データベース国際フォーラム ナレッジマネジメントとデータベース - 組織における情報の戦略的活用のために - 」(日本データベース協会主催)が併催され、Dialog 社 Europe, Middle East, Africa and Asia 支社社長・C.Morton 氏をはじめ海外からの講師による4件の講演がありました。

当日の講演の概要は以下のURLでご覧いただけます。

<http://www5.mediagalaxy.co.jp/DINA/forum/program.html>

# 旧 Predicasts 系 Gale Group ファイルのリロード完了

Gale Group による Information Access Company の買収以降、継続的に実施されていた旧 Predicasts 系 Gale Group ファイルのリロードが 11 月 22 日に全て完了しました。今回のリロードでは、従来懸案とされてきた旧 PREDICASTS 系と旧 Information Access Company 系のファイル間の索引体系やフィールド項目の不統一が解消され、DIALINDEX/OneSearch による一括検索が容易に行えるようになっていきます。なお、リロードに伴いいくつかの変更点が生じていますので要点をまとめお知らせします。

## 1. 対象ファイルとリロード完了年月

### 【旧 Predicasts 系 Gale Group ファイル】

|  |                   |
|--|-------------------|
| ・ Gale Group Aerospace/Defense Markets & Technology (File 80)      | 1999 年 6 月リロード完了  |
| ・ Gale Group New Product Announcements/Plus (File 621)             | 1999 年 7 月リロード完了  |
| ・ Gale Group Newsletter Database (File 636)                        | 1999 年 8 月リロード完了  |
| ・ Gale Group F & S Index (File 18)                                 | 1999 年 9 月リロード完了  |
| ・ Gale Group Prompt 1990- (File 16)                                | 1999 年 10 月リロード完了 |
| ・ Gale Group Marketing & Advertising Reference Service (File 570,) | 1999 年 11 月リロード完了 |

## 2. リロードによる変更点（検索の際の注意事項は 26 ページを参照ください）

### Gale Group PROMT (File 16) の分割

Gale Group PROMT (File 16) が収録されているレコードの発行年によって以下のように分割されました。File 16 は、全て新しい体系により索引され、File 160 は、従来の体系のまま Closed（更新終了）ファイルになりました。

|  |                             |
|--|-----------------------------|
| ・ Gale Group Prompt 1990 - (File 16)       | 1990 年以降に発行されたレコード          |
| ・ Gale Group Prompt 1972 - 1989 (File 160) | 1972 年から 1989 年までに発行されたレコード |

### コードおよび名称の変更

File 160 を除き、各ファイルに付与されている以下のコードと名称が Gale Group の発行する 1999 年版「Guide to Predicasts Codes」 に基づいて変更されました。

- ・ 製品コード (PC=) および製品名 (PN=, /PN) は、新たに追加されると同時に従来のコード / 製品名に変更が行われました：  
製品名の変更例： PC=2852311 ( Motor Vehicle Coatings ) → PC=2852311 ( Automotive Coatings )  
新しい製品コード： PC=7372521 ( Device Driver Software )
- ・ 記事主題コード (EC=) および記事主題名 (EN=, /EN) は 3 桁化され一部新しい主題が追加されました：  
新しい記事主題コード： EC=149 ( Joint Ventures )
- ・ 地域コード (CC=) および地域名 (CN=, /CN) は、GC= と GN=, /GN に変更され、コード体系が全面的に変更されました：  
地域コードの変更例： CC=9JPN → GC=9JAPA

### 新しいフィールドの追加

File 160 を除き、各ファイルに以下のフィールドが追加されました。いずれも過去に遡って付与されています。

|                                     |             |                                      |
|-------------------------------------|-------------|--------------------------------------|
| ・ 産業コード (IC=) および産業名 (IN=, /IN)     | 例：IC=BIO    | IN= BIOTECHNOLOGY                    |
| ・ 1987 年米国産業分類：SIC コード (SC=, /DE)   | 例：SC=2840   | ( SOAP, CLEANERS, AND TOILET GOODS ) |
| ・ 1997 年北米産業分類：NAICS コード (NC=, /DE) | 例：NC=212221 | ( GOLD ORE MINING )                  |

### 出力形式の変更

従来 Prompt (File 16) で提供されていた本文が 1000 語以上のレコードに対する EXCERPT (要約) の出力が無くなりました。新しい出力形式と出力される内容については次ページを参照ください。

### Dialog レコード番号の付け替え

今回のリロードで Dialog レコード番号が付け替えられています。リロード以前に出力したレコードの番号は変更されていますので注意してください。

### 3 . サンプルレコード

#### 【Gale Group PROMT - File 16】のサンプルレコード

```

DIALOG(R)File 16:Gale Group PROMT(R)
(c) 1999 The Gale Group. All rts. reserv.

06754937 Supplier Number: 56895757 (THIS IS THE FULLTEXT)
Chevron Announces Oil Discovery in Argentina. ----- タイトル (/TI)
PR Newswire, p8000 ----- 雑誌名 (JN=)
Oct 25, 1999 ----- 発行年月日 (PD=)
Language: English Record Type: Fulltext ----- 使用言語 (LA=) レコードの種類 (RT=)
Document Type: Newswire; Trade ----- 資料の種類 (DT=)
Word Count: 236 ----- 語数 (表示のみ)
TEXT: ----- 本文 (/TX)
SAN FRANCISCO, Oct. 25 /PRNewswire/ -- Petrolera Argentina San Jorge,
recently acquired by Chevron, today announced a new oil discovery in the
Rio Negro Norte block, Rio Negro Province, Argentina.
The El Latigo Este discovery well (SJ Nq ELA. x-2) tested 3,880
barrels per day of 39 degree API oil from multiple Upper Jurassic Punta
Rosada formation reservoirs at a depth ranging from 7,115 to 7,886 feet.
"This is great news coming so soon after our acquisition of San
Jorge," said Dick Matzke, a director of Chevron Corp. and president of
Chevron Overseas Petroleum Inc. "It confirms the view we formed before our
acquisition of San Jorge of the company's exciting growth potential."
This find is the seventh since January 1999, in the vicinity of the
Loma Negra field, discovered in 1997. Potential reserves from the Loma
Negra field complex are now estimated to be 240 million barrels of oil
equivalent, constituting the most significant addition to Argentina's
petroleum reserve base in the last eight years.
"This latest discovery is another example of the quality of San
Jorge's exploration portfolio and a testament to their technical
expertise," said Bill Edman, managing director of Chevron Latin America.
"The employees deserve great credit for this string of exploration
successes."
Partners in the block are San Jorge (37.5 percent), Repsol-YPF (35
percent), the International Finance Corp. (15 percent) and Metro Holding
S.A. (12.5 percent).
COPYRIGHT 1999 PR Newswire Association, Inc.
COPYRIGHT 1999 Gale Group
PUBLISHER NAME: PR Newswire Association, Inc. ----- 出版社名 (PU=)
COMPANY NAMES: *Chevron Corp. ----- 会社名 (CO=, /CO)
EVENT NAMES: *410 (Natural resources) ----- 記事主題名 (EC=, EN=, /EN)
GEOGRAPHIC NAMES: *1USA (United States) ----- 地域名 (GC=, GN=, /GN)
PRODUCT NAMES: *2910000 (Petroleum) ----- 製品名 (PC=, PN=, /PN)
INDUSTRY NAMES: BUS (Business, General); BUSN (Any type of business) ----- 産業名 (IC=, IN=, /IN)
SIC CODES: 2900 (PETROLEUM AND COAL PRODUCTS) ----- SICコード (SC=, /DE)
NAICS CODES: 3241 (Petroleum and Coal Products Manufacturing) ----- NAICSコード (NC=, /DE)
TICKER SYMBOLS: CHV ----- チッカー符号 (TS=)
SPECIAL FEATURES: INDUSTRY; COMPANY ----- 特記事項 (SF=)

```

このサンプルレコードには全てのフィールドは含まれていません。詳細はブルーシートで確認してください。

#### 【Gale Group PROMT (File 16) の新しい出力形式】

- 無料 出力形式 1 : Dialog レコード番号
- 出力形式 2 : 書誌事項と索引
- 出力形式 3 : 書誌事項
- 出力形式 4 : 書誌事項と抄録と索引 (抄録はレコード中に含まれている場合のみ表示されます)
- 出力形式 5 : 書誌事項と抄録と索引 (抄録はレコード中に含まれている場合のみ表示されます)
- 無料 出力形式 6 : タイトル、発行年、単語数
- 出力形式 7 : 索引と抄録を除くフルレコード (本文がレコード中に含まれていない場合は書誌事項のみ表示されます)
- 無料 出力形式 8 : タイトル、発行年、索引
- 出力形式 9 : フルレコード

個々のファイルの出力形式は微妙に違います。詳細はブルーシートで確認してください。

【Gale Group Trade & Industry Database - File 148】のサンプルレコード

```

DIALOG(R)File 148:Gale Group Trade & Industry DB
(c)1999 The Gale Group. All rts. reserv.

11505188      SUPPLIER NUMBER: 57602725      (THIS IS THE FULL TEXT)
Perfumania, Inc. Signs Letter of Intent with European Investment Firm, Alta ----- タイトル (/TI)
Limited, Preparatory to Granting Alta Options to Acquire Up To 2.5
Million Common Shares of perfumania.com.
PR Newswire, 6652 ----- 雑誌名 (JN=)
Nov 16, 1999 ----- 発行年月日 (PD=)
LANGUAGE: English      RECORD TYPE: Fulltext ----- 使用言語 (LA=) レコードの種類 (RT=)
WORD COUNT: 299      LINE COUNT: 00028 ----- 語数 (表示のみ)

TEXT: ----- 本文 (/TX)
      MIAMI, Nov. 16 /PRNewswire/ -- Perfumania, Inc. (Nasdaq: PRFM), the
nation's largest perfumery chain, today announced that it has signed a
letter of intent with Alta Limited, a European investment firm, preparatory
to granting Alta two options to acquire up to 2.5 million shares of
perfumania.com (Amex: PF) from Perfumania, Inc.
<...>
      This press release contains forward-looking statements that involve
risks and uncertainties that could cause actual results to differ
materially from those set forth in the forward-looking statements. Such
risks and uncertainties are described in the Company's filings with the
SEC, including its Registration Statement on Form S-1.
      COPYRIGHT 1999 PR Newswire Association, Inc.

COMPANY NAMES: Perfumania Inc.--Acquisitions, mergers, divestments; ----- 会社名 (CO=, /CO)
Perfumania.com--Acquisitions, mergers, divestments
INDUSTRY CODES/NAMES: BUS Business, General; BUSN Any type of ----- 産業名 (IC=, IN=, /IN)
business
DESCRIPTORS: Retail industry--Acquisitions, mergers, divestments; ----- ディスクリプタ (/DE)
Toiletries industry--Acquisitions, mergers, divestments
GEOGRAPHIC CODES/NAMES: 1USA United States ----- 地域名 (GC=, GN=, /GN)
PRODUCT/INDUSTRY NAMES: 2844000 (Toiletries); 5999000 ----- 製品名 (PC=, PN=, /PN)
(Misc Retail Stores NEC)
EVENT CODES/NAMES: 150 Acquisitions & mergers ----- 記事主題名 (EC=, EN=, /EN)
SIC CODES: 2844 Toilet preparations; 5999 Miscellaneous retail stores,
not elsewhere classified
NAICS CODES: 32562 Toilet Preparation Manufacturing; ----- NAICS コード (NC=, /DE)
453998 All Other Miscellaneous Store Retailers (except Tobacco Stores)
TICKER SYMBOLS: PRFME ----- チッカー符号 (TS=)
FILE SEGMENT: NW File 649 ----- 収録ファイル名 (FS=)

```

このサンプルレコードには全てのフィールドは含まれていません。詳細はブルーシートで確認してください。

【Gale Group Trade & Industry Database (File 148) の新しい出力形式】

- 無料 出力形式 1 : Dialog レコード番号
- 出力形式 2 : 書誌事項と索引
- 出力形式 3 : 書誌事項
- 出力形式 4 : 書誌事項と抄録 (抄録はレコード中に含まれている場合のみ表示されます)
- 出力形式 5 : 書誌事項と抄録と索引 (抄録はレコード中に含まれている場合のみ表示されます)
- 無料 出力形式 6 : タイトル、発行年、単語数
- 出力形式 7 : 索引と抄録を除くフルレコード (本文がレコード中に含まれていない場合は書誌事項のみ表示されます)
- 無料 出力形式 8 : タイトル、発行年、索引
- 出力形式 9 : フルレコード

個々のファイルの出力形式は微妙に違います。詳細はブルーシートで確認してください。

# Gale Group ファイル リロード後の主な索引ファイル

| フィールド名<br>Gale Group File名                           | 会社名      |     | 製品名      |     | 記事主題名    |     | 旧地域名 <sup>注2</sup> |     | 新地域名     |     | 1987年SIC |     | 1997年NAICS |     | 産業名      |     | 商品名<br>名前<br>TN=, /TN |          |
|--|----------|-----|----------|-----|----------|-----|--------------------|-----|----------|-----|----------|-----|------------|-----|----------|-----|-----------------------|----------|
|  | CO=, /CO | PC= | PN=, /PN | EC= | EN=, /EN | CC= | CN=, /CN           | GC= | GN=, /GN | SC= | DE       | NC= | DE         | IC= | IN=, /IN | IC= |                       | IN=, /IN |
| <b>旧PREDICASTS系ファイル</b>                              |          |     |          |     |          |     |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| Prompt 1990- (File 16)                               |          |     |          |     |          |     |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| Prompt 1972-1989 (File 160) <sup>注1</sup>            |          |     |          |     |          |     |                    |     | X        |     |          | X   |            |     |          | X   |                       | X        |
| F & S Index (File 18)                                |          |     |          |     |          |     |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| Aerospace/Defense Markets & Technology (File 80)     |          |     |          |     |          |     |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| Marketing & Advertising Reference Service (File 570) |          |     |          |     |          |     |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| New Product Announcements/Plus (File 621)            |          |     |          |     |          |     |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| Newsletter Database (File 636)                       |          |     |          |     |          |     |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| <b>旧Information Access Company系ファイル</b>              |          |     |          |     |          |     |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| Newsearch (File 211)                                 |          |     |          |     |          |     | X                  |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| Magazine Database (File 47)                          |          |     |          |     |          | X   |                    |     |          |     |          |     |            |     |          | X   |                       | X        |
| Trade & Industry Database (File 148)                 |          |     |          |     |          | X   |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| Computer Database (File 275)                         |          |     |          |     |          | X   |                    |     |          |     |          |     |            |     | X        |     | X                     |          |
| Newswire ASAP (File 649)                             |          |     |          |     |          | X   |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| Management Contents (File 75)                        |          |     |          |     |          | X   |                    |     |          |     |          |     |            |     |          |     |                       |          |
| Business A.R.T.S. (File 88)                          |          |     |          |     |          | X   |                    |     |          |     |          |     |            |     | X        |     | X                     |          |
| National Newspaper Index (File 111)                  |          |     |          |     |          | X   |                    |     |          |     |          |     |            |     | X        |     | X                     |          |
| Health&Wellness DB (File 149)                        |          |     |          |     |          | X   |                    |     |          |     |          |     |            |     | X        |     | X                     |          |
| Legal Resource Index (File 150)                      |          |     |          |     | X        |     |                    |     |          |     |          |     |            |     | X        |     | X                     | X        |

注1：PROMT 1972-1989 (File 160) は、Closed ファイルです。全ての検索ファイルおよび出力形式は旧体系のまま変更はありません。検索および出力形式の指定はリロード前の方式で行ってください。

注2：旧地域名の索引ファイル (CC=, CN=, /CN) は、旧 Predicasts 系のファイルのみ現在も使用可能ですが、地域名の検索には新しいファイル GC=, GN=, /GN の使用をお勧めします。

注3：この一覧に掲載された索引ファイルにはレコードに存在するとは限りません。ファイルによっては検索に漏れが生じる場合もありますのでご注意ください。

## 検索および Alert 登録時の注意事項

製品コードは2桁でカスケード処理がされていますので少ない桁数で検索する場合もトランケーション符号 (?) を付ける必要はありません (例: PC=28 でも検索可能)

その他のコード (地域コード (GC=), 記事主題コード (EC=), カスケード処理がされておりませんので少ない桁数で検索する場合は前方一致のトランケーション符号 (?) が必要です (例: GC=9? および EC=21?)

従来の Alert 式で登録されている製品コードおよび製品名は変更されている可能性があります。EXPAND コマンドで新しい製品コードを確認するようにしてください。

従来の Alert 式で登録されている記事主題コード (EC=), 記事主題名 (EN=, /EN) や地域コード (GC=), 地域名 (GN) は変更されている可能性があります (地域コードは全面的に変更) EXPAND コマンドで新しいコードを確認するようにしてください。

従来の Alert 式で登録されている出力形式の指定で4または5を使っている場合、本文記事は出力されません。本文の記事を Alert の結果に含めるには出力形式を7または9に変更してください。

# 株式会社ジー・サーチ、Dialog サービスを統合、 ビジネスから科学技術情報まで網羅した、 国内最強のデータベース提供会社誕生

国内最大級のビジネス系商用データベース「G-Search」を提供する株式会社ジー・サーチ（代表取締役社長：太田 誠、本社：東京都港区海岸 3-9-15 Loop-X ビル）と、世界最大級のオンライン・データベース・サービス「Dialog」の国内販売を行っている株式会社 KMK デジテックス（代表取締役最高経営責任者：平井 邦造、本社：東京都新宿区西新宿 2-7-1 新宿第一生命ビル）は、平成 12 年 2 月 1 日より、両社のサービスを統合することで合意しました。

この統合により、株式会社 KMK デジテックスのスタッフ全員は、株式会社ジー・サーチに移り、継続してお客様へのサポートと営業活動を行います。

今回のサービス統合により、G-Search の会員は約 12 万会員になります（内訳：KMK デジテックス 11,000 会員 + G-Search 110,000 会員）。Dialog の顧客である研究開発や特許関連の部門が加わり、G-Search の利用顧客層が大幅に広がることとなります。

また、株式会社ジー・サーチが提供する国内のビジネス及び科学技術・特許情報や海外のビジネス情報サービス Profound に Dialog、DataStar が加わることにより、広範囲な分野をカバーしたグローバルな日本最大級のデータベース提供会社が誕生いたします。

今後は、豊富なデータベース群と両社の販売・技術開発に関するノウハウのシナジーを発揮し、より質の高いデータベース提供会社として、事業展開を推進してまいります。

今回のサービス統合の概略及び狙いは次のとおりです。

## 1. 豊富なデータベースメニュー

このたびのサービス統合により、株式会社ジー・サーチが提供するデータベースサービスは、大きく分類して、国内外あわせて 7 サービスに渡り、国内最大、最強の商用データベース提供会社となります。

### （1）国内情報

「G-Search」国内約 160 データベースの新聞／企業／人物／マーケティング情報などを収録。

「日経テレコン 21」日経新聞社の提供する国内ビジネス系データベースサービス。

「JOIS」科学技術データベース

### （2）海外情報

「Dialog」米国を中心とした 500 データベースに及び科学技術／特許／企業／新聞記事情報などを収録。

「DialogSelect」Dialog より約 300 データベースをセレクト、業種別テーマ別に 11 のカテゴリーに分類。インターネット上で利用できる Web 版専用サービス。

「DataStar」ヨーロッパを中心としたビジネス／科学技術情報を収録。

「Profound」Dialog 社が提供するサービス。約 10 万件の調査レポートや新聞・企業情報を網羅したビジネス系データベースサービス。

## 2. サービス統合によるシナジー

@nifty をはじめ、インターネットプロバイダーとの連携やイントラネット対応機能を強化し、ユーザ層の拡大を図ります。また、Dialog 社との共同技術開発により、操作性や検索精度、及び横断検索などの各種機能拡張を実現します。

### （1）顧客層の拡大

G-Search 及び @nifty の現在の ID で Dialog サービスを利用可能にするなど、顧客層の拡大を図ります。

### （2）日本語版 InfoSort<sup>®1</sup> とのシナジー

将来は InfoSort を日本語・英語に共通の検索支援システムとして、株式会社ジー・サーチの提供する日本語コンテンツ、Dialog 社の提供する英語コンテンツ、ユーザの社内情報、インターネット上の情報を簡単かつ横断的に検索可能とするグローバルなデータベース・ソリューションの提供を行ってまいります。

注1)「InfoSort (インフォソート)」... Dialog 社が独自に開発した検索支援システム:

膨大な情報から欲しい情報をすばやく的確に検索できる最先端の分類技術です。現在株式会社ジー・サーチでは日本語版開発を行っており、日本で初めて自動分類技術を用いたデータベース検索サービスの提供を行います。

### (3) イン트라ネット関連サービス

Dialog を対象に設計された、顧客イントラネット向けの情報検索画面を自由にカスタマイズできる Intranet Toolkit を提供します。

将来的には、InfoSort と組み合わせで強力なナレッジマネジメントサービスを実現することが可能となります。

## 会社概要

### 株式会社ジー・サーチの会社概要

1. 社名: 株式会社ジー・サーチ
2. 代表取締役社長: 太田 誠
3. 資本金: 4 億 8 千万円
4. 設立: 1991 年 1 月 17 日
5. 本社: 東京都港区海岸 3 丁目 9 番地 15 号 LOOP-X ビル 9 階
6. 従業員数: 134 名
7. 株主: 富士通(株) 45%、(株)平和情報センター 35%、富士通エフ・アイ・ピー(株) 20%
8. 業務内容: データベースサービスの企画、構築ならびに販売  
データベースに関するソフトウェア設計、開発  
データベースシステムの運用受託  
インターネットに関するサービスの企画、構築ならびに販売  
インターネットによるソフトウェア等の販売、  
@nifty 会員に対するサポート、及びインターネットサポートサービスの運用受託
9. URL: <http://www.g-search.or.jp/>

### The Dialog Corporation plc の会社概要

1. 社名: The Dialog Corporation plc
2. 代表取締役: ダニエル・ワグナー (Daniel Wagner)
3. 資本金: US\$250,000,000. (1999 年 9 月 30 日現在)
4. 設立: 1985 年 (M.A.I.D plc) 1997 年 Knight Ridder Information Inc.より、「Dialog/DataStar」のサービス提供・販売権を統合し、現社名に変更
5. 本社: The Communication Building, 48 Leicester Square London WC2H 7DB,U.K.
6. 従業員: 1,011 名
7. 業務内容: 商用オンラインデータベースの提供  
インターネット、イントラネット用ソリューションの開発と販売  
EC 関連サービスの開発と提供  
検索エンジンや検索支援システムの開発と販売
8. URL: <http://www.dialog.com/>

### KMK デジテックスの会社概要

1. 社名: 株式会社ケー・エム・ケー・デジテックス
2. 代表取締役最高経営責任者: 平井 邦造
3. 資本金: 1 億 2 千万円
4. 設立: 1996 年 11 月
5. 本社: 東京都新宿区西新宿 2 丁目 7 番地 1 号 新宿第一生命ビル 22 階
6. 従業員数: 42 名
7. 株主: The Dialog Corporation plc 100%
8. 業務内容: 英国 Dialog 社のオンライン・データベース・サービス Dialog 及び DataStar の国内販売及び顧客サポート
9. URL: <http://www.digitex.co.jp/>



## FIND (検索語の入力)

(W)を入れたくない Shift キーの苦手なあなたに

朝、ぬくぬくのお布団の中で幸せを感じませんか? 「本日休ませていただきます」の電話一本で、その幸せは一日あなたのものになります。炬燵に蜜柑、はんでん羽織って...いやいや今年はフリース素材のハウスジャケットですか。朝のテレビ番組ってテンション高くてつらいあなた、時計表示なんて無粋なことは消しましょう。晴れた朝ならモーツアルトのディベルメント、フルーツ四重奏曲...どこかのパン屋にいるみたいですね。ああ、できるものなら冬ごもりしたい~って思ったのが誰かなのは知りませんが、この「コマンド A to Z」しばらく休載とさせていただきます。予定しているコマンドはまだたくさんありますので、どうぞこれからもよろしくお願い申し上げます m(..)m。

さて、今回のテーマは「FIND コマンド」です。省略すると F コマンドです。初心者の方はもちろん、ベテラン Dialog ユーザーの方でも「聞いたことないなあ」という声が意外と多いかもしれないコマンドです。なぜってこのコマンド、まだ生まれてから3年と数ヶ月しか経ってない新米コマンドなのです。さあ、この新米くん、いったい何ができますか。

### \*\* 今回から、当連載をごらんになられた方へ \*\*

この連載は、Dialog のコマンドを A から Z まで、順をおってご紹介するコーナーです。1997年7月号の連載開始以来、時々休んで、ようやく F までたどり着きました。まだまだ先は長いので、気楽におつきあいください。なお、この連載はかならず偶数ページ裏表になるようにまとめられています。毎月本誌をバラバラにして、この連載ページをお手持ちの高級二つ穴ファイルに綴じてみてください。いつの日にか、あなただけの「Dialog 探索マニュアル」または「Dialog 検索ガイド」ができあがる目論見になっております(^.^)。これからお読みいただく方も、慌ててバックナンバーを探される方も「コマンド活用術・完全保存版」の完成まで、よろしくお願い申し上げます。m(..)m

はじめて Dialog を使われる方にも、よくご存じのコマンドを復習していただく為にも、皆様にとっての、Dialog is the BEST for you! であるように、ではさっそくはじめましょう。

## (1) Find コマンドとは?

Find コマンドは検索語を入力する時に使用するコマンドです。あれ? 検索語の入力は Select コマンドじゃないんですか? はいはい、そうです。Dialog is the BEST for you! といつも言っているように、B (検索対象ファイルの指定) E (用語の参照) S (検索語の入力) T (検索結果のオンライン出力) つまり、検索語の入力は Select の仕事です。それじゃあ Find は何をやるんですか? ですから検索語の入力に使います...と、いつまでもやっていられませので、そろそろ本題に入りましょう。Find コマンドは、検索語を入力するときに Select コマンドの代わりに使用できるコマンドです。Select コマンドと同じ機能を持っています。ですが、便利なことに Find コマンドを使用する時には、句の検索をする時に近接演算子(W)が省略できるのです。

ひとくちメモ: 「句」とは2つ以上の単語からなる語です。「CONTACT LENS」とか、「SALT LAKE CITY」とかがこれにあたります。また、「CD-ROM」のように特殊記号(ここではハイフン)を含む場合も、句といえます。通常、Dialog で句の検索語を使用して基本索引(言葉をつかって検索できる部分のことです)全体を検索する場合は、必ず近接演算子(覚えてますか~)を使用して「S SALT(W)LAKE(W)CITY」とか、「S CD(W)ROM」のように入力します。近接演算子を使用しないと、句の索引がされているフィールド(ディスクリプタや、アイデンティファイアなど。句索引されるフィールドはデータベースによって異なります)のみを対象として検索し、基本索引全体の検索ではなくなってしまいますのでご注意ください。

### 【使用例: Find コマンド】

```
File 144:Pascal 1973-1999/Jul
(c) 1999 INIST/CNRS
```

```
Set  Items  Description
---  ---  -
```

```
?F SPACE ← 単語を検索します。
```

```
S1 158102 SPACE
?F SPACE APPLICAT? ← 句を入力します。近接演算子を使用していませんが、基本索引全体を検索します。
158102 SPACE
597625 APPLICAT?
```

S2 2346 SPACE APPLICAT?

?E SPACE

| Ref | Items  | Index-term                  |
|-----|--------|-----------------------------|
| E1  | 7      | SPACCO                      |
| E2  | 3      | SPACCS                      |
| E3  | 158102 | *SPACE                      |
| E4  | 1      | SPACE AGE                   |
| E5  | 1      | SPACE AGRICULTURE           |
| E6  | 90     | SPACE ALLOCATION            |
| E7  | 1      | SPACE ANISOTROPY            |
| E8  | 1778   | SPACE APPLICATION           |
| E9  | 165    | SPACE APPLICATIONS          |
| E10 | 1      | SPACE AUTOMATION            |
| E11 | 1      | SPACE BASED OPTICAL SENSORS |
| E12 | 1      | SPACE BASED RADAR           |

Enter P or PAGE for more

?F E3

E 参照番号も F コマンドで指定できます。

S3 158102 "SPACE"

?F E8

索引語が「句」の E 参照番号を指定すると、句索引された語句のみが検索されます。

S4 1778 "SPACE APPLICATION"

?F SPACE APPLICATION

そのまま句を入力すると、基本索引全体を検索します。

158102 SPACE

456643 APPLICATION

S5 1891 SPACE APPLICATION

?T S5/5/1,5

5/5/1

DIALOG(R)File 144:Pascal

(c) 1999 INIST/CNRS. All rts. reserv.

14137680 PASCAL No.: 99-0334253

Modeling of radiative heat transfer and mass transfer processes in drop-flow-based heat exchangers for spacecraft

KONYUKHOV G V; KOROTEEV A A; NOVOMLINSKII V V; BAUSHEV B N

Scientific-Research Institute of Thermal Processes, Moscow, Russia;  
Scientific-Research Institute of Applied Mechanics and Electrodynamics at the Moscow Aviation Institute, Moscow, Russia

Journal: Journal of engineering physics and thermophysics, 1998, 71 (1) 87-91

ISSN: 1062-0125 Availability: INIST-12537; 354000085302230120

No. of Refs.: 7 ref.

Document Type: P (Serial); V (Translation); A (Analytic)

Country of Publication: United States

Note: Trad. de: Inzhenerno-Fizicheskii Zhurnal, RU, 1998, 71, 1, 92-96

Language: English

Modeling of radiative heat transfer and mass transfer in drop-flow-based heat exchangers for spacecraft is considered. A Monte Carlo-based numerical model is presented. Results obtained with the aid of the model are analyzed and compared with existing data

English Descriptors: Heat exchanger; Space application; Air conditioning; Spacecraft; Modeling; Heat mass transfer; Monte Carlo method; Heat radiation 句および単語による索引がされています。

French Descriptors: Echangeur chaleur; Application spatiale; Conditionnement air; Spationef; Modelisation; Transfert chaleur masse; Methode Monte Carlo; Rayonnement thermique

Classification Codes: 001D06D07D; 230

Copyright (c) 1999 INIST-CNRS. All rights reserved.

5/5/5

DIALOG(R)File 144:Pascal

(c) 1999 INIST/CNRS. All rts. reserv.

14118838 PASCAL No.: 99-0314655  
Novel lightweight microwave packaging technology  
JACOBSON D M; SANGHA S P S  
Matra Marconi Space U.K., Ltd, Stevenage, United Kingdom  
Journal: IEEE Transactions on Components, Packaging, and Manufacturing  
Technology Part A, 1998, 21 (3) 515-523  
ISSN: 1070-9886 CODEN: IMTAEZ Availability: E.i.  
No. of Refs.: 6 Refs.  
Document Type: P (Serial) ; A (Analytic)  
Country of Publication: United States  
Language: English

Spray-formed alloys of silicon-aluminum have been used as the basis for a new microwave packaging technology for aerospace applications, taking advantage of the low thermal expansivity, high thermal conductivity and unusually low density of these materials. These high-silicon SiAl alloys are relatively easy to machine to tight tolerances using standard workshop facilities and they can be electroplated with relative ease. Demonstrator microwave amplifier modules designed for space application have been successfully produced and tested. The packages comprise kovar side-walls supplied with appropriate r.f. and d.c. feedthroughs, which are bonded to the SiAl base by diffusion soldering. This package configuration provides rigid bases for the circuitry and a weight saving of typically 30% over all-kovar packages.

← 単語による索引のみがされています。

English Descriptors: Space formed alloys; Experiments; Microwave circuits; Microwave amplifiers; Metallic matrix composites; Silicon alloys; Thermal conductivity of solids; Semiconductor device manufacture; Semiconductor device structures; Electronics packaging

French Descriptors: Experience; Circuit hyperfrequence; Amplificateur hyperfrequence; Composite matrice metallique; Silicium alliage; Conductivite thermique solide; Fabrication dispositif semiconducteur; Structure dispositif semiconducteur; Encapsulation electronique

Classification Codes: 001D03; 001D03D; 001D03F; 001D03G02A2; 001D11A; 240  
?

### < Select コマンドを使用する場合は、 >

File 144:Pascal 1973-1999/Jul  
(c) 1999 INIST/CNRS

| Set | Items | Description |
|-----|-------|-------------|
|-----|-------|-------------|

?S SPACE

|    |        |       |
|----|--------|-------|
| S1 | 158102 | SPACE |
|----|--------|-------|

?S SPACE APPLICATION

|    |      |                   |
|----|------|-------------------|
| S2 | 1778 | SPACE APPLICATION |
|----|------|-------------------|

?S SPACE(W)APPLICATION

|        |             |
|--------|-------------|
| 158102 | SPACE       |
| 456643 | APPLICATION |

|    |      |                     |
|----|------|---------------------|
| S3 | 1891 | SPACE(W)APPLICATION |
|----|------|---------------------|

← そのまま「句」を入力すると、句索引された語句のみが検索されます。

← 前項の集合 S5 と結果が異なります。

← 基本索引全体を対象に検索するには、近接演算子(W)が必須です。

← 前項の集合 S5 と同じ結果になります。

## (2) ストップワードが含まれている句の検索

EAST OF EDEN のようにストップワードが含まれている句を検索する場合には、Select コマンドを使用する場合と同様に、近接演算子が必要です。(1W)や(5N)など(W)以外の近接演算子を使用したい場合も同様に(1W)などの近接演算子を使用します。

ひとくちメモ：ストップワード：英語では of や from、with といった、よく使われる単語があります。これらの単語は英文中に非常によく出てきますので、これを検索語として検索させるとおそらくほとんどのレコードがヒットしてしまうでしょう。さらに、一つの集合中にあまり多くのレコードがまとめられると、演算処理に時間がかかり、なかなか回答が得られなくなったりしてしまいます。こんなことを避けるために、Dialog では予め検索できない単語をいくつか用意しており、これをストップワードと呼びます。ごく一部のデータベースを除いて、ストップワードは検索できません。

ストップワード：AN、AND、BY、FOR、FROM、OF、THE、TO、WITH

### 【検索例：ストップワードを含む検索語】

```
File 16:Gale Group PROMT(R) 1972-1999/Aug 30
(c) 1999 The Gale Group

Set Items Description
--- ----
?F SALT LAKE CITY ← 近接演算子を使用しなくても、基本索引全体を検索します。
    47832 SALT
    70249 LAKE
    388637 CITY
S1 23012 SALT LAKE CITY
?T S1/K/1

1/K/1
DIALOG(R)File 16:(c) 1999 The Gale Group. All rts. reserv.

SALT LAKE CITY , UT--(BUSINESS WIRE)--August 27, 1999--
Pacific WebWorks, Inc. (OTC BB: PWEB), issued today a...
?F EAST OF EDEN ← ストップワードを含む句を指定すると...
    243722 EAST
    0 OF
    7247 EDEN
S2 0 EAST OF EDEN ← 0件になります。
?F EAST(1W)EDEN ← ストップワードを近接演算子(1W)に置き換えて指定します。
    243722 EAST
    7247 EDEN
S3 46 EAST(1W)EDEN
?T S3/K/1-2

3/K/1
DIALOG(R)File 16:(c) 1999 The Gale Group. All rts. reserv.

... and Charles Bronson. The Budweiser American Classic launches with a
James Dean double bill of East of Eden and Rebel Without a Cause.
Sky Sales commercial director Mark Wood says: OWe have been...

3/K/2
DIALOG(R)File 16:(c) 1999 The Gale Group. All rts. reserv.

...Final Conflict"; "No Way Out"; "The Frisco Kid"; and the Golden
Globe Award-winning miniseries "East of Eden ."
Last year, Neufeld produced the Showtime feature "Blind Faith," a
story about racism and homophobia...
```

Find コマンドに関するご質問は、弊社ヘルプデスクまでお寄せ下さい。

次回予告：というわけで F ではじまるコマンドはこれでおしまい。G ってないよな？ 次は HELP コマンドはいかがでしょう！これもなかなかお役立ち情報です。お楽しみに (^ ^)

# 【第7回】

## Alert の編集 (最終回)

# 今日のAlerts

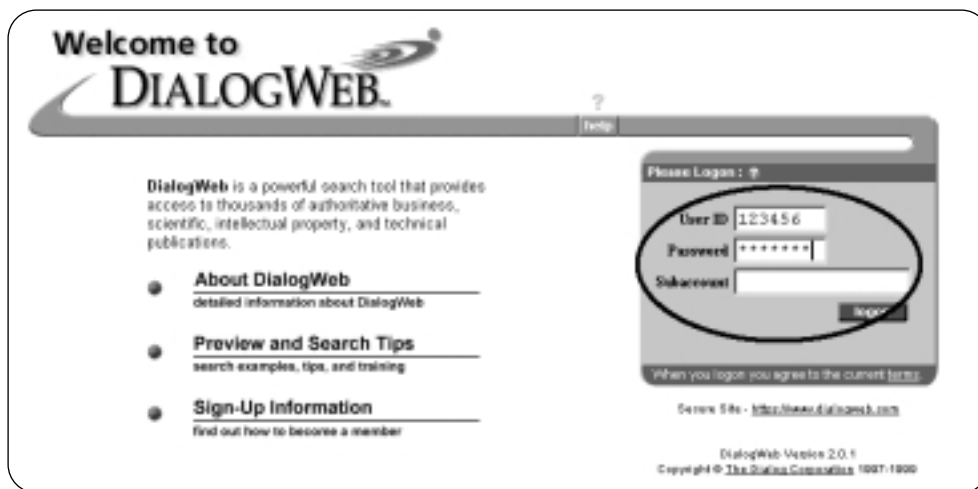


連載「今日の Alerts」では、これまで典型的な Alert 例をいくつかとりあげて、その検索式や登録方法を具体的にご紹介してまいりました。(下記参照) Alert は一度登録してしまうと自動的に必要な検索結果が送られてくるため、手間がかからず便利なものですが、しばらくご利用いただいていると、検索式を編集したいといったご要望や、データベースの検索方法が変更されて検索式を修正しなければならないケースが出てきます。そこで、今月はいったん登録した Alert の内容を編集する方法をご紹介します。

### 【これまでに取り上げたテーマ】

| テーマ                    | データベース名   | 掲載号          |
|------------------------|---|--------------|
| 第1回 業界再編の動きを追跡する       | Gale Group PROMT(IAC PROMT)、Business & Industry | クロノログ5月号     |
| 第2回 新製品動向をチェックする       | Gale Group PROMT(IAC PROMT)、Business & Industry | クロノログ6月号     |
| 第3回 最新の技術動向をウォッチングする   | INSPEC  | クロノログ7月号     |
| 第4回 気になる特許の行方をウォッチングする | INPADOC、World Patents Index                     | クロノログ8月号     |
| 第5回 医薬品の副作用情報を定期的に収集する | EMBASE、MEDLINE、Derwent Drug File                | クロノログ9月号     |
| 第6回 雑誌目次の入手            | Current Contents Search                         | クロノログ10/11月号 |

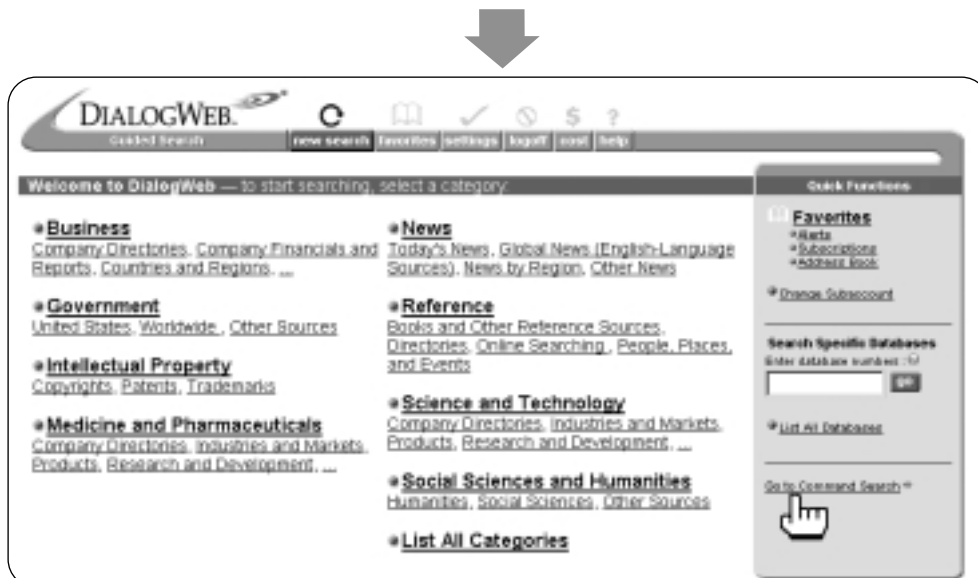
Alert を編集するには EDIT コマンドを使う方法もありますが、DialogWeb の Alerts メニューを使うと、より直感的に作業が行えます。



まず、Netscape Navigator (バージョン 4 以上) や Microsoft Internet Explorer (バージョン 4 以上) などのブラウザを使って、DialogWeb にアクセスします。アドレスは、<http://www.dialogweb.com/>です。

左の様な画面が現れたら、Alert が登録されているユーザー番号とパスワードを入力して、Logon ボタンをクリックしてください。

サブアカウントは空欄で構いません。利用名などを入力すると請求明細(英文)上で区分することができます。

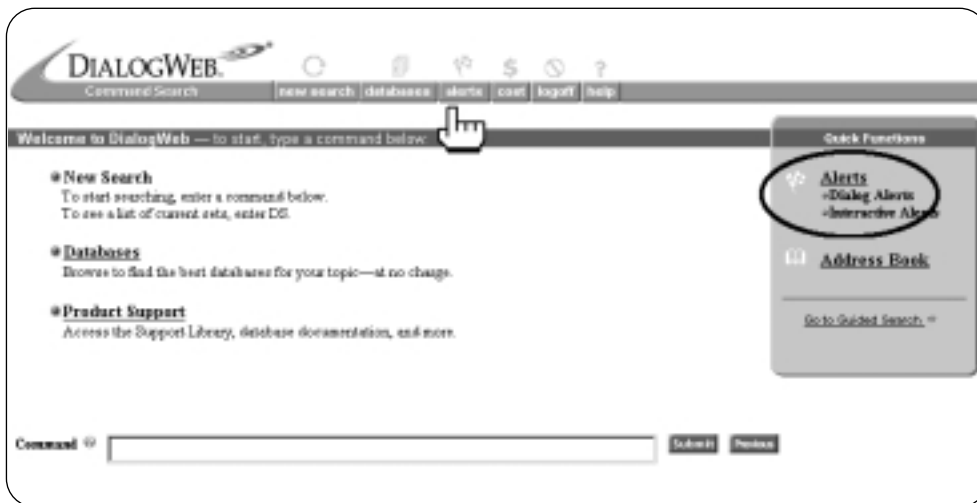


DialogWeb の中に入ると、Guided Search (メニュー方式での検索) が現れます。

画面右下にある Go to Command Search をクリックしてください。



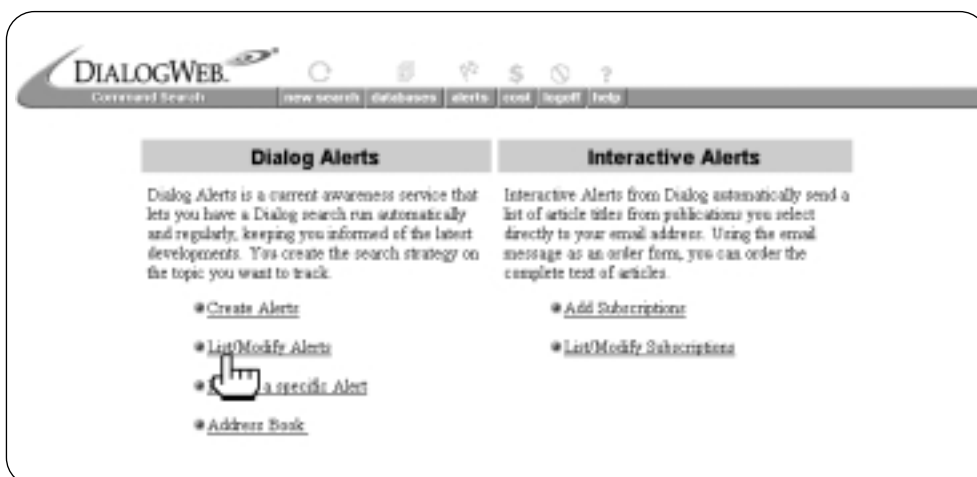
Command Search (コマンド方式での検索)モードに切り替えます。Continue ボタンをクリックしてください。



Command Search (コマンド方式での検索)モードに切り替えると、左のような画面が現れます。

画面上部の alerts ボタンか、画面右側の Alerts をクリックしてください。

参考：コマンド方式の方をよく使われる方は、DialogWeb に接続後、自動的にこちらの画面へつながるように設定しておくことも可能です。



画面左側が、Dialog Alerts のメニューです。既存の Alert を確認 / 編集したい場合は、List/Modify Alert をクリックします。

次ページへ続く



**Alerts List**  
Dialog User Number 123456

- To view or modify an Alert, click the Alert name.
- To delete an Alert, select the checkbox and click Delete.

**Important:** Deleted Alerts cannot be recovered!

| <input checked="" type="checkbox"/> Select All | Alert Name | Date & Time Created | Lines | Database | Frequency |
|--|------------|---------------------|-------|----------|-----------|
| <input type="checkbox"/>                       | DCMOTOR1   | 16nov99 02:56:09    | 5     | 16       | Weekly    |

Buttons: Delete, Alerts Home

現在登録されている Alert の情報が表示されます。さらに、Alert の名称をクリックすると、詳しい情報を見ることができます。



**Review/Modify an Alert**

- To modify a Dialog Alert, make changes in the form below and click Save.
- To delete an Alert, first verify it is the Alert you want to delete and click Delete.
- To see a list of your Alerts, go to the [Dialog Alerts List](#) page.

Step 1 Database: Verify the database number for the Alert.

Step 2 Search Commands: Verify the commands in the search strategy.

Step 3 Print Commands: Verify the Print commands for the Alert. Address Book

Step 4 Frequency: Run the Alert  
 Daily  Weekly  Monthly  
 Notify me:  
 Each time Alert is run  Only when Alert has new records

Step 5 Naming: Alert Name: To save the changes to the Alert do not rename. To save as a new Alert, enter a new name (1 - 6) characters in single database or (1 - 3) characters in multiple databases.  
  
 Subject: Optional (1 - 80 characters) for a subject line or leave blank.  
  
 Subsequent: Optional (1 - 32 characters) for subsequent tracking or leave blank.

Buttons: Save, Clear Form, Delete, Alerts Home

登録内容を確認します。

Step 1 データベース

Step 2 検索式

Step 3 プリント式

Step 4 頻度

Step 5 ネーミング



次ページへ続く

**DIALOGWEB**  
Command Search | new search | databases | alerts | cost | logout | help

**Review/Modify an Alert**

- To modify a Dialog Alert, make changes in the form below and click Save.
- To delete an Alert, first verify it is the Alert you want to delete and click Delete.
- To see a list of your Alerts, go to the [Dialog Alerts List](#) page.

Step 1  
**Database** Verify the database number for the Alert.  
16

Step 2  
**Search Commands** Verify the commands in the search strategy.  
S EC=371  
S EC=(11? OR 13? OR 14? OR 15? OR 16?)  
S S1 AND S2

Step 3  
**Print Commands** Verify the Print commands for the Alert. [Address Book](#)  
PRINT 83/9/ALL ADDR ACKAWA ARCHIVE 20

Step 4  
**Frequency** Run the Alert:  
 Daily  Weekly  Monthly

Notify me:  
 Each time Alert is run  Only when Alert has new records

Step 5  
**Naming** Alert Name: To save the changes to the Alert do not rename.  
To save as a new Alert, enter a new name (1 - 6) characters in single database or (1 - 3) characters in multiple databases.  
DCMOTOR1  
Subject: Optional (1 - 80 characters) for a subject line or leave blank.  
MERGERS & ACQUISITIONS FROM 16  
Subaccount: Optional (1 - 32 characters) for subaccount tracking or leave blank.

登録内容を編集します。変更を加えたい箇所にカーソルをあわせて、内容を書き換えます。

例) 検索式：S EC=15 を S EC=(11? OR 13? OR 14? OR 15? OR 16?)に変更

編集が終わったら、画面下の save ボタンをクリックします。

参考：今回の変更内容を、既存の Alert に上書きしたい場合は、Naming をそのままにしてください。名前を変えると新しい Alert が別に設定されます。

**DIALOGWEB**  
Command Search | new search | databases | alerts | cost | logout | help

**Alert Saved**

DCMOTOR1 stored as a Weekly Alert in File 16

save ボタンをクリックすると、左のような画面が現れます。変更が正しく行われたかどうか、確認します。

**DIALOGWEB**  
Command Search | new search | databases | alerts | cost | logout | help

**Alerts List**

Dialog User Number: 257512

- To view or modify an Alert, click the Alert name.
- To delete an Alert, select the checkbox and click Delete.

**Important:** Deleted Alerts cannot be recovered!

| Select All               | Alert Name | Date & Time Created | Lines | Database | Frequency |
|--------------------------|------------|---------------------|-------|----------|-----------|
| <input type="checkbox"/> | DCMOTOR1   | 16Nov99 04:26:33    | 5     | 16       | Weekly    |

**DIALOGWEB.** Command Search | new search | databases | alerts | cost | logoff | help

### Review/Modify an Alert

- To modify a Dialog Alert, make changes in the form below and click Save.
- To delete an Alert, first verify it is the Alert you want to delete and click Delete.
- To see a list of your Alerts, go to the Dialog Alerts List page.

**Step 1** Verify the database number for the Alert.  
**Database**

**Step 2** Verify the commands in the search strategy.  
**Search Commands**

**Step 3** Verify the Print commands for the Alert. Address Book  
**Print Commands**

**Step 4** Run the Alert  
**Frequency**  
 Daily  Weekly  Monthly

Notify me:  
 Each time Alert is run  Only when Alert has new records

**Step 5** Alert Name: To save the changes to the Alert do not rename.  
 Naming  
 To save as a new Alert, enter a new name (1 - 6) characters in single database or (1 - 3) characters in multiple databases.  
  
 Subject: Optional (1 - 80 characters) for a subject line or leave blank.  
  
 Subaccount: Optional (1 - 32 characters) for subaccount tracking or leave blank.

編集作業が終わったら、DialogWebを終了します。画面上にある logoff ボタンをクリックしてください。



**DIALOGWEB.** Command Search | new search | databases | alerts | cost | logoff | help

▶ Logoff Information

Estimated Costs for Command Search session:  
 16nov99 04:28:59 User257512 Session C1576.2  
 Sub account: KMK  
 \$0.00 0.008 DialUnits File415  
 \$0.00 Estimated cost File415  
 \$2.80 INTERNET  
 \$2.80 Estimated cost this search  
 \$2.80 Estimated total session cost 0.028 DialUnits

You are now logged off from DialogWeb

DialogWebを終了すると、左の様な画面が現れます。作業はここまでです。

参考：Alertの編集には通信回線料金（\$12 / 時間）が必要です。

この回で「今月の Alerts」の連載を終了いたします。いかがでしたか？ 少しでも皆様のお役に立てれば幸いです。また、これからもクロノログで取り上げてほしい記事やテーマがございましたら、ご遠慮なくお申し出ください。どうぞよろしくお願いいたします。

# Dialog OnDisc 製品ページへようこそ

<http://www.digitex.co.jp/products/dialogondisc/index.html>

CD-ROM データベース、Dialog OnDisc 製品の Web サイトをリニューアルしました。新製品のリリース情報、各データベースの概要や価格、その他ネットワーク利用等、情報が満載です。ぜひご利用ください。

The screenshot shows the Dialog OnDisc website interface. The main header features the 'DIALOG ONDISC' logo. A navigation menu at the top right includes 'クイックリンク' (Quick Links) with items like 'Dialog OnDiscについて', 'Dialog@Site', 'Dialog OnDisc販売代理店', 'Dialog社Dialog OnDisc', and 'KMKデジテックス製品情報'. Below the header, there are sections for 'Dialog OnDiscについて', 'Dialog OnDiscの利用環境', '検索ソフトウェア', and 'DISCOVERY™ お試し版CD-ROM'. The page is annotated with five callout boxes:

- Callout 1 (Top Right):** ロゴをクリックすれば、Dialog OnDisc ホームページに戻ります。(Clicking the logo returns you to the Dialog OnDisc homepage.)
- Callout 2 (Left Side):** 新製品のリリースや価格変更などの最新情報をお届けします。(We deliver the latest information on new product releases and price changes.)
- Callout 3 (Center):** イン트라ネットで利用する CD-ROM データベース。Dialog@Site についての詳細をご覧ください。(Intranet CD-ROM database. Please see details about Dialog@Site.)
- Callout 4 (Right Side):** パス（ページへの経路）により、サイト内のどのページが表示されているのか、ひとめで分かります。(By the path (page route), you can see at a glance which page is displayed in the site.)
- Callout 5 (Bottom Center):** 最新の OnDisc 関連ソフトウェアをダウンロードできます。(You can download the latest OnDisc related software.)

At the bottom of the page, the KMK DigiTex logo is displayed, along with the text: 'このWebサイトに関するご質問、ご意見、ご要望はwebmasterまでどうぞ。最終更新日:1999/11/04' (For any questions, comments, or requests regarding this website, please contact webmaster. Last updated: 1999/11/04).

同業の製薬企業の事業戦略、パイプラインにおける薬品、製品の概要、研究開発の状況、財務データなど、同業の製薬会社の状況を一度に調査・分析するにはどうすれば良いでしょう。



## 製薬会社に関する様々な分析情報の入手

IMSworld Pharmaceutical Company Profiles (Dialog ファイル 449) は、毎年世界の 110 の製薬企業を対象に詳細な分析データを提供します。収録されている個々の企業の概要では、対象となる企業が関連する事業戦略に影響を与える重要な要素を分析し、その企業の強さや弱さを明確にします。取り上げる企業の概要は、株式を公開している会社から非公開の会社まで、処方薬、生物科学、市販薬まで大きなものから小さな話題にわたっておりあらゆる事業分析を可能にします。ファイル 984 は、IMSWORLD 社の発行する印刷体を購読している会員専用のファイルです。

### 使用するコマンドのまとめ

#### IMSworld Pharmaceutical Company Profiles (ファイル 449)

|        |   |
|--------|---|
| Begin  | B 449   |
| Expand | E co=   |
| Select | S E3  |
| Rank   | RANK SE S1 CONT<br>RANK された番号を選択<br>EXIT<br>YES |
| EXS    |   |
| Select | S S1 AND S2                                     |
| Type   | T S3/9/ALL                                      |

### 検索の実際

?B 449

Begin コマンドで IMSworld Company Profiles (Dialog ファイル 449) に接続します。

```
File 449:IMSWorld Company Profiles 1992-1999/Sep
(c) 1999 IMSWorld Publ. Ltd.
```

```
Set Items Description
--- -----
```

?E CO=PFIZER

調べたい会社名を CO= を使って EXPAND します。

```
Ref Items Index-term
E1 138 CO=OTSUKA
E2 14 CO=PEPTIDE THERAPEUTICS
E3 270 *CO=PFIZER
E4 61 CO=PHARMACIA
E5 218 CO=PHARMACIA & UPJOHN
E6 183 CO=PIERRE FABRE
E7 42 CO=PLIVA
E8 204 CO=PROCTER & GAMBLE
E9 41 CO=PRODESFARMA
E10 63 CO=PROTEUS INTERNATIONAL
E11 113 CO=RECKITT & COLMAN
```

E12 205 CO=RECORDATI

Enter P or PAGE for more

?S E3

該当する社名の E 参照番号を SELECT します。

S1 270 CO="PFIZER"

?RANK SE S1 CONT

RANK コマンドで分析の内容を示すセクション名を調べます (例: RANK SE S# CONT)。CONT と入力するとセクション名が連続して出力され目次の様に一覧できます。

Started processing RANK  
...Ranking 100 of 270 records  
...Ranking 200 of 270 records  
Completed Ranking 270 records  
Press ENTER to view the TOP 50 terms  
or enter a number N to view the top N terms  
or >N to view terms with more than N items  
or enter ALL to view all terms

?ALL

Enter title for continuous output or press ENTER for current title option

?PFIZER COMPANY PROFILE (IMSWORLD)

RANK で出力する一覧にタイトルを付けます (オプション)。

Adding title to results...  
PFIZER COMPANY PROFILE (IMSWORLD)  
-----  
RANK: S1/1-270 Field: SE= File(s): 449  
(Rank fields found in 270 records -- 58 unique terms)

| RANK No. | Items | Term   |
|----------|-------|--|
| 1        | 36    | STRATEGY STATEMENT                             |
| 2        | 10    | FINANCIAL DATA TABLE : IMS SALES DATA BY PRODU |
| 3        | 5     | CORPORATE STRUCTURE                            |
| 4        | 5     | EMPLOYEE DATA TABLE                            |
| 5        | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : ANALYSTS FORECASTS      |
| 6        | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : BUSINESS SECTORS        |
| 7        | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : GEOGRAPHICAL REGIONS    |
| 8        | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : IMS SALES DATA BY COUNT |
| 9        | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : IMS SALES DATA BY SUBSI |
| 10       | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : IMS SALES DATA BY TOP 5 |
| 11       | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : KEY FIGURES             |
| 12       | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : THERAPEUTIC CATEGORIES  |
| 13       | 5     | FINANCIAL REVIEW                               |
| 14       | 5     | MAJOR EVENTS : MERGERS & ACQUISITIONS          |
| 15       | 5     | MAJOR EVENTS : OTHER                           |
| 16       | 5     | PRODUCT PORTFOLIO : ALIMENTARY TRACT AND METAB |
| 17       | 5     | PRODUCT PORTFOLIO : ANIMAL HEALTH              |
| 18       | 5     | PRODUCT PORTFOLIO : CARDIOVASCULAR SYSTEM AGEN |
| 19       | 5     | PRODUCT PORTFOLIO : CENTRAL NERVOUS SYSTEM AGE |
| 20       | 5     | PRODUCT PORTFOLIO : HOSPITAL SUPPLIES          |
| 21       | 5     | PRODUCT PORTFOLIO : INTRODUCTION               |
| 22       | 5     | PRODUCT PORTFOLIO : MUSCULOSKELETAL SYSTEM AGE |
| 23       | 5     | PRODUCT PORTFOLIO : OTC PRODUCTS               |
| 24       | 5     | PRODUCT PORTFOLIO : RESPIRATORY SYSTEM AGENTS  |
| 25       | 5     | PRODUCT PORTFOLIO : SYSTEMIC ANTI-INFECTIVE AG |
| 26       | 5     | R&D PIPELINE TABLE                             |
| 27       | 5     | R&D PROFILE : ALIMENTARY TRACT AND METABOLISM  |
| 28       | 5     | R&D PROFILE : ANTINEOPLASTICS/IMMUNOMODULATING |
| 29       | 5     | R&D PROFILE : BIOTECHNOLOGY                    |
| 30       | 5     | R&D PROFILE : BLOOD AND BLOOD-FORMING ORGAN AG |
| 31       | 5     | R&D PROFILE : CARDIOVASCULAR SYSTEM AGENTS     |
| 32       | 5     | R&D PROFILE : CENTRAL NERVOUS SYSTEM AGENTS    |
| 33       | 5     | R&D PROFILE : DISCONTINUED COMPOUNDS           |
| 34       | 5     | R&D PROFILE : DRUG DELIVERY SYSTEMS            |

セクション名のデータは複数年にまたがる刊行物から抽出されていますので同じセクション名が複数存在します。

```

35      5  R&D PROFILE : GENITOURINARY SYSTEM/SEX HORMONE
36      5  R&D PROFILE : INTRODUCTION
37      5  R&D PROFILE : MUSCULOSKELETAL SYSTEM AGENTS
38      5  R&D PROFILE : SYSTEMIC ANTI-INFECTIVE AGENTS
39      4  PRODUCT PORTFOLIO : DERMATOLOGICAL AGENTS
40      4  PRODUCT PORTFOLIO : PARASITICIDAL AGENTS
41      4  R&D PROFILE : RESPIRATORY SYSTEM AGENTS
42      3  R&D SUMMARY
43      3  REVIEW OF MAJOR EVENTS
44      3  REVIEW OF PRODUCT RANGE
45      2  FINANCIAL DATA TABLE : MISCELLANEOUS
46      2  FINANCIAL DATA TABLE : RESULTS UPDATE
47      2  MAJOR EVENTS UPDATE
48      2  MANAGEMENT UPDATE
49      2  PRODUCT PORTFOLIO : ETHICALS
50      2  PRODUCT PORTFOLIO : MISCELLANEOUS
51      2  PRODUCT UPDATE
52      2  R&D UPDATE
53      2  R&D UPDATE TABLE
54      1  PRODUCT PORTFOLIO : BLOOD AND BLOOD-FORMING OR
55      1  PRODUCT PORTFOLIO : DRUG DELIVERY SYSTEMS
56      1  PRODUCT PORTFOLIO : GENITOURINARY SYSTEM/SEX H
57      1  R&D PROFILE : HORMONAL AGENTS
58      1  R&D PROFILE : MISCELLANEOUS

```

---end of results---

P = next page      Pn = Jump to page n  
P- = previous page    M = More Options      Exit = Leave RANK

To view records from RANK, enter VIEW followed by RANK number, format, and item(s) to display, e.g., VIEW 2/9/ALL.

Enter desired option(s) or enter RANK number(s) to save terms.

?1,26,42,53,20

見たいセクションのRANK番号を選択します(複数指定可)

RANK numbers saved: 1,20,26,42,53  
PFIZER COMPANY PROFILE (IMSWORLD)

RANK: S1/1-270    Field: SE=    File(s): 449  
(Rank fields found in 270 records -- 58 unique terms) Page 1 of 8

| RANK No. | Items | Term   |
|----------|-------|--|
| 1        | 36    | STRATEGY STATEMENT                             |
| 2        | 10    | FINANCIAL DATA TABLE : IMS SALES DATA BY PRODU |
| 3        | 5     | CORPORATE STRUCTURE                            |
| 4        | 5     | EMPLOYEE DATA TABLE                            |
| 5        | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : ANALYSTS FORECASTS      |
| 6        | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : BUSINESS SECTORS        |
| 7        | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : GEOGRAPHICAL REGIONS    |
| 8        | 5     | FINANCIAL DATA TABLE : IMS SALES DATA BY COUNT |

P = next page      Pn = Jump to page n  
P- = previous page    M = More Options      Exit = Leave RANK

To view records from RANK, enter VIEW followed by RANK number, format, and item(s) to display, e.g., VIEW 2/9/ALL.

Enter desired option(s) or enter RANK number(s) to save terms.

?EXIT

EXIT と入力しRANKモードを抜けます。

RANK results will be erased; have you saved all the terms of interest?  
(YES/NO)

?Y

YES(省略形: Y) と入力するとRANKモードを抜けRANK番号で選択した項目(この場合はセクション名)で一時的に検索式を記憶します。

Creating temporary SearchSave ... TD147

Enter EXS to execute the SearchSave

?EXS

EXS (Execute Steps) と入力すると直前に一時記憶した検索式 (TD147) を自動的に実行します。

Executing TD147

```
S2 3316 SE="STRATEGY STATEMENT"
S3 143 SE="PRODUCT PORTFOLIO : HOSPITAL SUPPLIES"
S4 590 SE="R&D PIPELINE TABLE"
S5 414 SE="R&D SUMMARY"
S6 69 SE="R&D UPDATE TABLE"
S7 4532 S2:S6
```

?S S1 AND S2

見たいセクション名の集合と会社名の集合を掛け合わせます (EXS で作成されたセクション名の集合はデータベース全体を検索しているため)

```
270 S1
3316 S2
S8 36 S1 AND S2
```

?S S1 AND S3

```
270 S1
143 S3
S9 5 S1 AND S3
```

?S S1 AND S4

>>>Term "AMD" in invalid position

?S S1 AND S4

```
270 S1
590 S4
S10 5 S1 AND S4
```

?S S1 AND S5

```
270 S1
414 S5
S11 3 S1 AND S5
```

?S S1 AND S6

```
270 S1
69 S6
S12 2 S1 AND S6
```

?S S8 AND PY=1998:1999

古いデータが必要ない場合は発行年を限定します。

```
36 S8
6761 PY=1998 : PY=1999
S13 3 S8 AND PY=1998:1999
```

?T S13/9/1

13/9/1  
DIALOG(R)File 449:IMSWorld Company Profiles  
(c) 1999 IMSWorld Publ. Ltd. All rts. reserv.

00023160 (THIS IS THE FULLTEXT)

**PFIZER: STRATEGY STATEMENT**

**セクション名**

Main Title: PFIZER

Source: IMSworld Publications, Ltd

Telephone: +44 171 393 5000

October 30 1998

Language: English Record Type: Fulltext

Word Count: 342

In 1997-1998 Pfizer has forged ahead with its ambitions to become the world's premier research-based healthcare company by 2002. The launch of successful new drugs, together with increased investment and the expansion of its sales force, have driven the company forward. In fact, over the last five years, on average, Pfizer's revenue growth has been double that of the world pharmaceutical market. Pfizer has sold off a number of its non-core businesses and in 1998, completed the sale most of its Medical Technology Group.

Pfizer generated 55% of its sales in the USA in 1997, and in 1998, increased its US pharmaceutical salesforce by 700-1,000 creating the

---

largest salesforce in the US industry. Pfizer also has a growing international presence. Sales in Asia in 1997 made up 13% of total revenues. Sales grew 14% in Japan alone, due to the success of mainstay products. In China, an administrative office was opened in Beijing in 1997, and Pfizer China plans to become the leading research-based pharmaceutical jv in China by 2000. Pfizer is also pursuing expansion opportunities in Latin America.

Total sales grew 10.6% in 1997 to \$12.5 billion. Of this total the HealthCare division (Pharmaceuticals and Medical Technology) made up 86%. New product investment has paid dividends. Overall, solid demand for key products is expected to continue to fuel future growth, with none of its major pharmaceuticals facing patent expiry until the next century, and with plans to deliver multiple waves of new products before they do. Pfizer also believes that the development of new indications for its marketed drugs, and the conversion of some to OTC status, should help to maximize the return on its R&D investment.

Copyright (c) 1998 IMSworld Publications, Ltd. All rights reserved.

Company: PFIZER  
?

## 関連ファイル：

- Derwent Drug File ( Dialog ファイル 377, 912 )
- Diogenes ( Dialog ファイル 158 )
- Drug Data Report ( Dialog ファイル 452 )
- Drug News & Perspectives ( Dialog ファイル 455 )
- F-D-C Reports ( Dialog ファイル 187 )
- IMSworld R&D Focus ( Dialog ファイル 445, 955 )
- IMSworld Product Launches ( Dialog ファイル 446, 976 )
- International Pharmaceutical Abstracts ( Dialog ファイル 74 )
- NME Express ( Dialog ファイル 456 )
- Pharmaprojects ( Dialog ファイル 128, 928 )

## DIALINDEX/OneSearch カテゴリー：

- PHARMIND, CHEMBUS, BIOBUS

本申込書での受付を終了しました。

# 「Dialog® 検索のためのコマンドガイド」 提供開始のお知らせ

「Dialog 検索のためのコマンドガイド」のPDFファイルによる提供を開始いたしましたので、ご案内申し上げます。このマニュアルは、Dialog 情報検索システムで使用する全てのコマンドを豊富な利用例と共に解説したもので、総ページが235ページに及び詳細な解説書です。

DISPLAY SETS (続き)

(File 63: Transportation Research Information Services (TRIS))

**SET POSTINGS**

**SET POSTINGS** ONコマンドを使うと、通常表示されるアイテムの数に加えて、検索したレコード中に出現する検索語の数も表示させることができます。SET POSTINGS ONコマンドを入力後、DISPLAY SETSコマンドを入力すると、各集合ごとのポストイン回数（総出現回数）とアイテム数が表示されます。

- その時点までの検索に対して SET POSTINGS ON コマンドを実行する：

```
?set postings on
POSTINGS set ON
?da
```

| Set | Items | Postings | Description  |
|-----|-------|----------|--|
| S1  | 11807 | 18919    | OREGON OR CALIFORNIA OR WASHINGTON (NOT W) (DC OR D(W)C) |
| S2  | 29538 | 60480    | AMTRAK OR TRAIN? ? OR RAILROAD?                          |
| S3  | 923   | 3460     | S1 AND S2  |

(File 63: Transportation Research Information Services (TRIS))

**OneSearchで集合を表示する**

FROM EACH  
OneSearchの間FROM EACHを使うと、DISPLAY SETSコマンドで指定されたアイテムごとに検索結果を各ファイルでのアイテム数も指定できます(たとえば、DISPLAY SETS 1 2 3)

FROM <ファイル番号>  
OneSearchで、個別のファイルに対してDISPLAY SETSコマンドで指定された範囲をDISPLAY FROMで指定できます。

- OneSearch@でDISPLAY SETSコマンド

```
?begin arts
SYSTEM:OS - DIALOG OneSearch
File 56:ARTbibliographies Modern 197
(c) 1997 ABC-CLIO
File 88:IAC BUSINESS A.R.T.S. 1976-199
(c) 1997 Information Access Co.
File 190:Histl. History of Art 90-96 03
(c) 1997 JP Getty Trust & INIST/CNRS
File 191:Art Lit. Intl.(RILA) 1975-1989
(c) 1989 The Paul Getty Trust-RILA
File 436:Humanities Abs Full Text 1984-1997/Apr
(c) 1997 The HW Wilson Co
File 439:Arts&Humanities Search(R) 1980-1997/Jun W
(c) 1997 Inst for Sci Info
```

Set Items Description

(株)KMK デジテックスでは、この「Dialog 検索のためのコマンドガイド」のPDFファイルを1999年1月より弊社のホームページ (<http://www.digitex.co.jp>) に掲載しております。ダウンロードは無料でご自由にできますので、この機会にぜひご活用ください。なお、PDFファイルを閲覧するには、Adobe社のソフトウェア「Adobe Acrobat Reader」のバージョン3.0J以上が必要です。Adobe Acrobat ReaderはAdobe社サイト(<http://www.adobe.co.jp>)から入手できます。また、弊社のホームページからAdobe社サイトへリンクされています。

また、インターネットの環境が整備されていない方、印刷された製本済みのものを希望される方のために『簡易製本版』も特別価格5,000円(送料込、消費税別)にて提供しております。

ご希望の方は以下の申込用紙に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにて弊社までお申し込みください。なお、発送には10日程いただいておりますのでご了承ください。

株式会社KMKデジテックス行き (FAX: 東京 03-3343-6860 大阪 06-6264-3490)

年 月 日

本申込書での受付を終了しました。

## 「Dialog 検索のためのコマンドガイド」簡易製本版申込書

|                                |              |            |             |
|--------------------------------|--------------|------------|-------------|
| 「Dialog 検索のためのコマンドガイド」簡易製本版 希望 |              | 5,000円 × 冊 | (送料込み、消費税別) |
| フリガナ<br>ご氏名                    | Dialogユーザー番号 |            |             |
| 貴機関名                           | 貴部署名         |            |             |
| 住所 〒                           |              |            |             |
| 電話                             | FAX          |            |             |



東京本社：

〒163-0722 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビル22階  
電話：03-3343-5200 (代表) 03-3343-7580 (ヘルプデスク)  
FAX：03-3343-6860

大阪支所：

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15 野村不動産大阪ビル4階  
電話：06-6264-3470 (代表) 06-6264-3474 (ヘルプデスク)  
FAX：06-6264-3490

## 図書館・情報メディア双書 第6巻

### 情報検索の考え方

緑川 信之著 発行：勉誠出版

1999-10, B6, 158p, 定価 1,800 円 (税別) ISBN4-585-00216-2



1999年、図書館情報大学は、開学20周年を迎え、各種記念事業を展開していますが、その一環として双書を記念出版しています。その中から、情報検索業務に携わる方々に参考になると思われる巻を、既刊の中から取り上げました。著者は同大学の助教授です。

まず、タイトルからも想像できますように、本書は、情報検索の実用書ではありません。といって、むずかしい理論書でもありません。「どちらかといえば理論書に近い」(著者はしがきより)のですが、平易な文章で解説していますので、読みやすくなっています。

第1章では、「情報」検索に限らず、およそ検索とはどういうことをするのかを考え、第2章では、情報検索とは「情報」を検索することなのかという問いを立て、そもそも情報とは何かという問題から検討し、第3章では、第1章で考察した検索システムとしての特性と、第2章で考察した(情報触媒を検索しなければならないという)情報検索の特性を併せて、情報検索システムの課題について検討しています。下記の全目次をご覧ください。どのよう内容かがご判断いただけると思います。

## 目次

### I 検索とは何か

特定の性質をもつものをとり出す / 検索は日常的に行われている / 検索と分類 / あらかじめ分類されているか / 検索を容易にする準備 / 見出しをつける / 見出しは分類記号 / 順番に並べる / 性質がわかるようにする / 準備をしておくともある / 分類に関する認識の一致 / 見出しに関する認識の一致 / 順序に関する認識の一致 / 性質の記述に関する認識の一致 / 検索システム / 検索したいものの性質を明確にする / 検索システムにあわせる / 検索システムの入力方式 / ブラウジング

### II 情報検索は「情報」の検索か

同じものを見ても知識状態によって反応が異なる / 知識状態の変化分を情報とよぶ / 情報はどこから来るのか / 文字を見なくても情報を得る場合 / 文字を見ても情報を得ない場合 / 情報の定義を変えてみる / 情報が得られるのはどういう場合か / 規約 / 文字の中に情報は含まれていない / 情報は発生するものである / シャノンの情報量 / シャノンの情報理論 / 遺伝情報 / 情報触媒 / 情報検索は「情報」の検索ではなく「情報触媒」の検索である

### III 情報検索システムの課題

情報検索システム / 検索要求への適合とは / 検索者と検索システム作成者 / 個人の知識状態と社会の知識状態 / 情報検索システムの方向性 / 情報触媒の新しさ・信頼性 / 分類・見出し / 関連づけ / 適合フィードバック / ブラウジング / 検索代行者の役割 / 索引語の重みづけ / 構造化 / 情報触媒としての機能を高める

### 参考文献

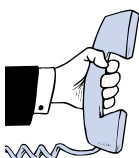
最後に、ご参考までに、『図書館・情報メディア双書』(全15巻)のタイトルをご案内します。

|     |                  |     |                    |
|-----|------------------|-----|--------------------|
| 第1巻 | 図書館史・総説(既刊)      | 第9巻 | これからの公共図書館         |
| 2   | 世界の図書館           | 10  | 建築から図書館をみる(既刊)     |
| 3   | デジタル図書館(既刊)      | 11  | インターネットと「情報」の行方    |
| 4   | 電子出版             | 12  | 図書館を使う(既刊)         |
| 5   | 電子時代の著作権(既刊)     | 13  | メディア・センターとしての学校図書館 |
| 6   | 情報検索の考え方(既刊)     | 14  | インターネット上の文化資源      |
| 7   | 人はどのように文字を読んでいるか | 15  | 図書館情報学の課題と展望       |
| 8   | 図書館資料の諸相         |     |                    |

## 編集後記

3年間の助走期間を経て、KMK デジテックスはまた生まれ変わります。この3年間、紀伊國屋書店、丸善、Knight-Ridder、Dialog Corporation と様々な企業と関係を密にしながら仕事をしてきました。その間、KMK 自身も変化しましたし、取り扱う製品の様相も様変わりしてきました。日本のユーザーのための日本の視点に立ったサービスと製品を提供していくというのはKMK の設立時からのテーマでしたが、今回の G-Search との統合で、独自の製品、サービスの開発は更なる命題となります。新しい世紀は、新たなチャレンジの年になりそうです。皆さんにとってもすばらしい年でありますように。(ts)

キリスト再臨の 1000 年後、平和で幸福な王国が築かれるというミレニアム、第 2 ミレニアムということで、記念イベントや記念商品が華やかムードを盛り上げていますが、千年紀お祝いとは別に、無事今年を乗り切れるかどうかの準備にいそがしい方々もいる年末です。2000 年対応で年末年始職場に泊まり込みの方も、ペットボトルの水や非常食確保にいそがしい人も、それぞれにより新年を迎えることができますように。(ムムリク)



### KMK デジテックスへのお問い合わせ

検索およびサービスについては ヘルプデスク専用番号： 03-3343-7580 (東京) 06-6264-3474 (大阪)  
その他は 代表番号： 03-3343-5200 (東京) 06-6264-3470 (大阪)

## 次号予告

### 年頭のご挨拶

「FAQ & A」第 28 回 - 色を指定して商標を探す

### 特許情報フェア報告

ロンドンオンラインミーティング速報 ...etc

ブルーシート：Federal Register (ファイル 180) 改訂

### 『Chronolog 日本版』定期購読のご案内

本誌は、Dialog / DataStar サービスをご利用されているお客様のためにデータベースに関する最新の話題やセミナーのご案内などをお知らせするニュースレターです。(株)KMK デジテックスから上記サービスのパスワードを取得されている方は、特別割引として年会費 72 ドル(税・手数料別)で、一般の方は年間購読料 9,600 円(税別・送料込)でご購読いただけます。年会費は、毎年 3 月と 9 月に 36 ドルずつ、各前月の米ドル平均レートおよび手数料率 20% を乗じ、使用料と併せて円貨でご請求させていただきます。

Chronolog<sup>日本版</sup>

Vol. 3 No. 12 1999 年 12 月 1 日発行(月刊)

定価 800 円(税別・送料実費)

年間購読料 9,600 円(税別・送料込)

編集ならびに発行人 平井邦造

発行所 株式会社 KMK デジテックス

〒163-0722 東京都新宿区西新宿 2-7-1 新宿第一生命ビル 22 階

TEL : 03-3343-5200 FAX : 03-3343-6860

© 株式会社 KMK デジテックス

(本誌掲載記事の“無断転載”を禁じます)